令和7年刊行

消防年報

FIRE REPORT 2024

菊池広域連合消防本部

菊池広域連合消防本部

構成市町：菊池市・合志市・大津町・菊陽町

はじめに

この消防年報は、令和６年度中の各種消防業務を統計的に収録し、消防施策の指針とするとともに、消防事情を広く一般的に紹介するために編集したものです。

消防行政の現況をご理解いただき、今後ともより一層のご指導とご協力を賜りますとともに、防火思想の高揚を図るためご活用いただければ幸いと存じます。

令和７年１０月

菊池広域連合消防本部

もくじ

総　　括

菊池広域連合消防本部構成市町の概要 …… 1
管内の概況 …… 2
菊池広域連合消防本部・署の配置状況 …… 3
一目統計 …… 4～5
菊池広域行政事務組合消防本部（署）の沿革 …… 6～7
菊池消防組合消防本部の沿革 …… 8～9
菊池広域連合消防本部の沿革 …… 10～14
令和６年度中の主な行事 …… 15

総 務 編

消防費歳入歳出予算 …… 16
令和７年度当初市町別予算 …… 17
消防本部及び署の組織 …… 18
消防本部・署の事務分掌…… 19～21
消防職員の配置状況 …… 22
消防職員の年齢状況 …… 23
消防職員の勤続年数状況 …… 24
消防職員の研修状況 …… 25
消防職員の資格取得状況 …… 26

予 防 編

防火対象物の推移・予防査察実施状況 …… 27
防火対象物の状況 …… 28
業態別建築同意等処理状況 …… 29
市町別危険物取扱事業所数（前年度との比較）・危険物施設数（前年度との比較） 30
危険物規制事務取扱状況・製造所等に対する検査状況 ‥…… 31
各種届出等状況 …… 32

警 防 編

車両の配置状況 …… 33
消防車両一覧 …… 34～35
消防資器材配備状況 …… 36
高度救命処置用資材配備状況 ・　令和６年中救命講習実績 …… 37

通 信 編

指令運用・支援情報 …… ３８
無線電話 …… ３９
電話回線 …… ４０
１１９番受付状況 …… ４１

火 災 統 計

過去５年間の中の火災発生状況 …… ４２
市町別火災発生状況 …… ４３
月別火災発生状況 …… ４４
火災種別・出火原因別件数 …… ４５
市町別火災原因別件数 …… ４６
署所別火災原因別件数 …… ４７
時間別火災原因別件数 …… ４８

救 助 統 計

市町別・月別・救助出場件数 …… ４９
事故種別・救助活動件数 …… ５０

救 急 統 計

月別事故種別出場件数・月別救急出場件数 …… ５１
市町別事故種別出場件数・市町別出場件数 …… ５２
救急事故種別傷病程度・傷病程度別救急搬送人員 …… ５３
事故種別・年齢区分別搬送人員・年齢別救急搬送人員 …… ５４
収容所要時間状況・時刻別救急出場件数 …… ５５

そ の 他 の 災 害 統 計

市町別・月別・その他の災害出場件数 …… ５６

防火クラブ・消防団

令和７年度　幼年消防クラブ …… ５７
令和７年度　菊池消防連絡協議会会員名簿 …… ５８
菊池市消防団の組織及び団員数等 …… ５９～６０
合志市消防団の組織及び団員数等 …… ６１～６２
大津町消防団の組織及び団員数等 …… ６３～６４
菊陽町消防団の組織及び団員数等 …… ６５～６６
団員の年報酬及び手当て …… ６７～６８

記載に際して

火災・救助・救急・気象等の統計は暦年をもって表してありますが、
その他の統計については会計年度とします。
尚、これらにないものは当該表に年月日を記載しています。

総　　括

急 ぐ 日 も

足 止 め 火 を 止 め

準 備 よ し

2025年度 全国統一防火標語

菊池広域連合消防本部構成市町の概要

菊　池　市

菊池市隈府８８８番地
ＴＥＬ０９６８－２５－７１１１

合　志　市

合志市竹迫２１４０番地
ＴＥＬ０９６－２４８－１１１１

大　津　町

菊池郡大津町大字大津１２３３番地
ＴＥＬ０９６－２９３－３１１１

菊　陽　町

菊池郡菊陽町大字久保田２８００番地
ＴＥＬ０９６－２３２－２１１１

▼構成市町の面積と人口　　令和７年４月１日現在

市町名	面積（km²）	世帯数（世帯）	人口（人）	人口密度（人/km²）
菊池市	276.85	20,668	46,473	167
合志市	53.19	26,947	65,227	1,226
大津町	99.10	16,862	36,470	368
菊陽町	37.46	19,725	43,846	1,170
計	466.60	84,202	192,016	411

※人口（令和７年３月３１日現在の人口）

管内の概況

菊池広域連合消防本部は、平成１７年２月１日に菊池広域行政事務組合消防本部と菊池消防組合が合併し、菊池市、合志市、大津町、菊陽町の２市２町で構成されています。

東部は阿蘇市、西部は山鹿市と熊本市、北部は大分県、南部には益城町や西原村に境を接し、地勢は北部の八方ヶ岳から南東部の阿蘇外輪山まで山岳が連なり、これらの山岳から豊富な水が北部の菊池川、南部の白川に流れており、両河川に沿った平野部やその間に広がる菊池台地を潤して肥沃な土地を形成しています。管内の西側には国道３８７号が、東側には国道３２５号が通っています。南側には東西に走る国道５７号とJR豊肥本線が並行して走っており、交通の要所となっています。また、国道３２５号は県道３号空港線（第３空港線）へとつながっており、熊本空港へのアクセス路としても機能しています。

さらに熊本市に隣接していることから都市郊外型特有の住宅、半導体関連企業進出が急増し、県内でも外国人を含む人口増加が著しい活力ある地域となっています。

消防本部･署の配置状況

西消防署
合志市合生4107番地1

北消防署
菊池市赤星2080番地

消防指令センター
菊池郡菊陽町大字原水7番地1

桜消防署
合志市豊岡2218番地1

菊池広域連合消防本部及び南消防署
菊池郡菊陽町大字原水7番地1

名　称	住　所	電話番号
菊池広域連合消防本部 （消防指令センター） 菊池広域連合南消防署	菊池郡菊陽町大字原水７番地１	TEL　096-232-9331 FAX　096-232-9333
〃　北消防署	菊池市赤星２０８０番地	TEL　0968-25-3053 FAX　0968-24-5250
〃　西消防署	合志市合生４１０７番地１	TEL　096-242-1115 FAX　096-242-2016
〃　桜消防署	合志市豊岡２２１８番地１	TEL　096-248-4731 FAX　096-248-8119

一 目 統 計

令和7年4月1日現在

人口 世帯

管轄面積

2市 2町

466.60㎢

人　口

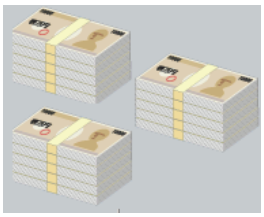
192,016人

(3月31日現在の人口)

世 帯 数

84,202世帯

消防予算 消防構成



予算

常備消防費	17億3367万8千
消防施設費	4億886万8千

本部･署

消防本部	1
消 防 署	4

職 員 数

定員	240名
実員	208名
平均年齢	37.4歳

団 員 数

定数	3, 226人
実員	2, 922人

消 防 力

消 防 車 等

ポンプ車	4台
タンク車	3台

特殊車両等

梯 子 車	1台
多目的ポンプ車	1台
化 学 車	1台
救助工作車	2台
資機材搬送車	4台
指 揮 車	4台

救 急 車

高規格救急車 10台

その他の車両

庁 用 車	1台
査 察 車	2台
連 絡 車	4台
人員輸送車	1台
救急普及啓発車	1台
人員搬送車	1台

合　計　　40台

警 防 救 急

令和6年中

救 急

出場件数 9,650件
1日平均 26.44件
搬送人員 8,712人

救 助

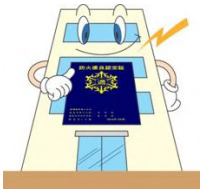
出場件数 126件
活動件数 79件
救助人員 44人

その他の災害

出場件数 265件

予 防

基準日
令和7年4月1日



防火対象物

対象物数 9,283件

危険物施設

事業所数 295件
施 設 数 659件

火 災

令和6年中

火 災

火災件数	64件
死 者	4人
負傷者	11人
損害額	83,145千円

出火原因

第1位	たき火	11件
第2位	放火	6件
	配線器具	6件
第3位	電気機器	4件

防火クラブ

基準日
令和7年4月1日

防火クラブ

幼年消防クラブ 44クラブ（1,048人）

菊池広域行政事務組合消防本部（署）の沿革

年　月	沿　　革
S59.　4	菊池広域行政事務組合消防本部発足。 職員７名採用、４５名となる。 １本部、１署にて業務開始。
9	菊池広域消防連絡協議会を設置する。
60.　1	消防ポンプ車1台を購入、署に配備する。
3	査察車１台を購入、予防事務の充実を図る。
60. 11	日本防火協会から防火広報車の寄贈を受ける。
12	消防庁舎落成、消防緊急情報システム（Ｉ型）を同時導入。
61.　3	日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける。
62. 12	救助隊発足。
63.　3	熊本県共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受ける。
4	消防職員５名採用、５０名となる。
H元.　4	消防職員３名採用、５３名となる。
8	資器材搬送車（トラック）１台を購入、署に配備する。
2.　8	日本消防協会から電源照明用資器材等搬送車の寄贈を受ける。
9	日本損害保険協会から消防車の寄贈を受ける。
3.　3	消防職員３名異動。
4	消防職員３名採用。
6	九州ティ・エス株式会社より司令車の寄贈を受ける。 査察車１台を更新、予防事務の充実を図る。
4.　3	消防庁長官「表彰旗」受賞。
5.　5	指揮車購入。
9	熊本県知事「救急功労者表彰」受賞。
7.　4	３部制導入。
7	日本消防協会から指令広報車の寄贈を受ける。
12	財務会計システム電算化導入。
8.　5	救急救命士誕生。
7	熊本県共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受ける。
9.　3	高規格救急車１台を購入、署に配備する。

年　月	沿　　革
6	２人目の救急救命士誕生。
9	熊本県知事「防災功労者表彰」受賞。 消防庁長官「防災功労表彰」受賞。 日本消防協会から防災車両の寄贈を受ける。
10．6	３人目の救急救命士誕生。
9	「防災功労内閣総理大臣賞」受賞。
10	携帯電話１１９番着信の運用開始。
11	第１回全国消防広報コンクール入選消防庁長官表彰受賞。 （広報紙部門）
11．3	救助工作車（Ⅱ型）を購入、署に配置する。
6	４人目の救急救命士誕生。
12．2	水槽付消防ポンプ自動車を更新、署に配備する。
3	消防職員２名退職。
4	消防職員２名採用、５１名となる。
7	２部制移行。
13．4	消防職員２名採用、５３名となる。
8	消防職員１名採用（休職者補充）
14．3	化学消防ポンプ自動車（Ｉ型）を購入、署に配備する。
12	梯子付消防ポンプ自動車を更新し、署に配置する。
15．3	消防職員１名退職。
4	条例定数５８名となる。
4	熊本県防災消防航空隊派遣（１名）
4	消防職員２名採用、５５名となる。
5	消防職員１名退職。
8	消防職員１名採用（退職者補充）
8	消防業務のＩＴ化（情報通信技術化）に伴い庁舎イントラネット構築を図る。
9	消防職員１名退職。
16．2	日本消防協会から緊急消防自動二輪車（赤バイ３台）の寄贈を受ける。
2	防災マップ完成（緊急地域雇用創出特別事業）
3	消防職員２名退職。
4	消防職員４名採用、５６名となる。

菊池消防組合消防本部の沿革

年　月	沿　　革
H6.　4	菊池消防組合発足。 職員９８名、　１本部、２署、１分署にて業務開始。
9	泉ヶ丘分署にタンク車配備。
10	南消防署に化学消防ポンプ自動車配備。
7.　1	阪神大震災災害救助隊派遣（救助工作車、人員５名）。
4	消防職員２名採用、計１００名となる。 南消防署に起震車配備。
8.　3	西消防署改修工事完了。
4	県消防学校研修教官へ派遣。 本部にマイクロバス配備。
9.　3	消防職員１名退職、計９９名となる。
4	消防職員７名採用、計１０６名となる。
10.　1	消防本部に救急普及啓発広報車配備。
3	消防本部に高規格救急車配備。 消防職員１名退職、計１０５名となる。
7	南消防署車庫増築工事完了。
11.　2	西消防署に高規格救急車配備。
2	南消防署に救助器具積載車配備。
7	西消防署に指令車配備。
12	消防職員１名退職、計１０４名となる。
12.　3	西消防署と南消防署にポンプ車配備。
3	起震車廃車。
6	西消防署仮眠室改築工事完了。
13.　2	泉ヶ丘分署に高規格救急車配備。
3	消防職員１名退職、計１０３名となる。
4	消防職員３名採用、計１０６名となる。
4	熊本県防災消防航空隊へ１名派遣。
11	第４回全国消防広報コンクール最優秀賞　消防庁長官表彰受賞 （広報紙部門）
12	西署タンク車廃車。
14.　3	西消防署に化学消防ポンプ自動車配備。
3	泉ヶ丘分署を泉ヶ丘消防署に昇格。３消防署体制となる。

年　月	沿　　革
14.　4	消防職員３名採用、計１０９名となる。
14.　6	消防本部予防課に広報車配備。
10	南消防署に多目的車配備。
11	消防職員１名退職、計１０８名となる。
12	泉ヶ丘消防署増改築工事完了。
15.　3	消防職員２名退職、計１０６名となる
4	消防職員４名採用、計１１０名となる。
10	消防本部警防課の連絡車更新。 泉ヶ丘消防署の司令車更新。
16.　3	消防職員２名退職、計１０８名となる。
4	消防職員５名採用、計１１３名となる。 県消防学校研修教官へ派遣。
12	南消防署の梯子車更新。
17.　1	消防職員１名退職、計１１２名となる。

菊池広域連合消防本部の沿革

年　月	沿　　革
Ｈ１７.２	菊池広域連合消防本部発足。
	職員１６６名、１本部４署にて業務開始。
Ｈ１７.３	消防職員４名退職。
Ｈ１７.４	消防職員８名採用、計１７０名となる。
Ｈ１７.４	県防災消防航空隊へ派遣。
Ｈ１７.４	菊池地区危険物安全協会発足。
Ｈ１７.５	救急救命士２名合格、計２５名となる。
Ｈ１７.５	菊池広域連合消防連絡協議会発足。
Ｈ１７.８	北消防署に指揮車配備。
Ｈ１７.９	西消防署救急隊、救急功労者知事表彰を受賞。
Ｈ１７.１２	救急救命士１名合格、計２６名となる。
Ｈ１８.１	菊池広域連合南消防署、仮庁舎完成業務開始。
Ｈ１８.３	消防職員３名退職。
Ｈ１８.３	南消防署の高規格救急車更新。
Ｈ１８.３	消防本部の連絡車更新。
Ｈ１８.４	消防職員５名採用、計１７２名となる。
Ｈ１８.４	県消防学校へ教官派遣。
Ｈ１８.１２	救急救命士１名合格、計２７名となる。
Ｈ１８.１２	消防職員３名退職。
Ｈ１９.２	消防職員１名退職。
	南消防署に救助工作車配備。
Ｈ１９.３	消防職員５名退職。
Ｈ１９.４	消防職員９名採用、計１７２名となる。
Ｈ１９.５	救急救命士１名合格、計２８名となる。
Ｈ１９.１０	菊池地域住宅防火対策協議会発足
Ｈ２０.２	西消防署の救急車更新。
Ｈ２０.３	消防職員４名退職。
Ｈ２０.４	消防職員６名採用、計１７４名となる。
Ｈ２０.５	救急救命士１名合格、計２９名となる。
Ｈ２０.１１	南消防署の救急車更新。
Ｈ２１.３	消防職員１０名退職。
Ｈ２１.４	消防職員９名採用、計１７３名となる。
Ｈ２１.９	西消防署に資機材搬送車配備。
Ｈ２１.１２	消防指令センター棟竣工。
Ｈ２２.３	消防職員６名退職。
Ｈ２２.４	消防職員８名採用、計１７５名となる。
	消防指令センター運用開始。
Ｈ２２.４	救急救命士２名合格、計３１名となる。
	県航空隊へ救急救命士派遣（３年間)

年　月	沿　　革
Ｈ２３.２	北消防署の高規格救急車更新。
Ｈ２３.３	菊池広域連合消防本部消防施設整備基本計画策定。 東日本大震災による緊急消防援助隊派遣（救助隊・救急隊・支援隊） （第１次派遣３隊１１名・交代要員派遣１０名） 消防職員４名退職。
Ｈ２３.４	消防職員４名採用（うち救急救命士１名)、計１７５名となる。 救急救命士２名合格、計３４名となる。 消防職員１名退職、計１７４名となる。
Ｈ２３.５	消防職員１名退職、計１７３名となる。
Ｈ２３.１０	泉ヶ丘消防署の高規格救急車更新。
Ｈ２３.１１	北消防署資機材搬送車更新。
Ｈ２３.１２	北消防署庁舎屋根改修防水工事竣工
Ｈ２４.３	西消防署改築工事設計業務委託完了。 消防職員８名退職（うち救急救命士１名)。(実員１６５名)
Ｈ２４.４	消防職員の条例定数「１７５人」を「１８５人」へ改正となる。 消防職員１０名採用（うち救急救命士２名)、計１７５名となる。 救急救命士３名合格、計３８名となる。
Ｈ２４.７	西消防署改築工事着工。
Ｈ２４.１０	消防本部の庁用車更新。
Ｈ２４.１１	西消防署の救急車を高規格救急車へ更新。
Ｈ２４.１２	南消防署はしご車のオーバーホール完了。
Ｈ２５.１	南消防署の化学消防ポンプ車更新。
Ｈ２５.３	西消防署改築工事（庁舎本体・車庫棟・通信指令システム署端末移設）竣工。運用開始 総務省消防庁より緊急消防援助隊人員輸送車（２１人乗り）が無償貸与される。
Ｈ２５.４	消防職員１２名退職（うち救急救命士１名)。(実員１６３名) 消防職員１１名採用（うち救急救命士２名)、計１７４名となる。 救急救命士１名合格、計４０名となる。 県消防学校へ教官派遣。(３年間)
Ｈ２５.１２	北消防署の救急車を一般社団法人　日本損害保険協会の寄贈事業を活用し高規格救急車へ更新。
Ｈ２６.１	南消防署の消防ポンプ車を一般財団法人　空港環境整備協会の助成事業を活用し更新。
Ｈ２６.２	西消防署の救助工作車を更新。
Ｈ２６.３	北消防署はしご車のオーバーホール完了。 菊池広域連合消防本部消防・救急無線デジタル化整備実施設計業務委託完了。

年　月	沿　　革
Ｈ２６.３	消防本部庁舎耐震補強実施設計業務委託完了。
Ｈ２６.３	消防職員４名退職。（実員１７０名）
Ｈ２６.４	消防職員１１名採用（うち救急救命士２名）、計１８１名となる。
	救急救命士２名合格、計４４名となる。
Ｈ２６.７	消防救急無線デジタル化整備工事着工。
Ｈ２６.９	南消防署の指揮車を一般財団法人　空港環境整備協会の助成事業を活用し更新。
Ｈ２６.１０	消防本部警防課に指揮支援隊を置く。（消防本部通信指令課兼務）
Ｈ２７.１	泉ヶ丘消防署の高規格救急車を更新。
Ｈ２７.２	消防本部庁舎耐震補強改修工事竣工。
Ｈ２７.３	消防救急デジタル無線基地局「きくしょうほんぶ基地局」竣工。
	消防救急デジタル無線基地局「きくしょうにし基地局」竣工。
Ｈ２７.３	消防職員１名退職。（実員１８０名）
Ｈ２７.４	消防職員５名採用（うち救急救命士１名）、計１８５名となる。
	救急救命士１名合格・１名退職、計４５名となる。
Ｈ２７.６	西消防署の指揮車更新
Ｈ２７.１１	西消防署の消防ポンプ車更新
Ｈ２８.２	北消防署の消防ポンプ車更新
Ｈ２８.３	消防職員２名退職。（実員１８３名）
Ｈ２８.４	消防職員２名採用（うち救急救命士１名）、計１８５名となる。
	救急救命士１名合格・計４７名となる。
	県防災消防航空隊へ職員１名派遣。
Ｈ２８.７	消防救急無線デジタル化整備工事竣工
Ｈ２８.１２	北消防署の高規格救急車更新
Ｈ２９.２	消防職員の条例定数「１８５人」から「２０５人」へ改正となる。
Ｈ２９.３	泉ヶ丘消防署の消防ポンプ車更新
Ｈ２９.３	菊池広域連合消防本部消防施設整備基本計画その２策定。
Ｈ２９.４	消防職員１名を菊池広域連合事務局へ派遣。（実員１８４名）
	消防職員３名採用、計１８７名となる。
	救急救命士１名合格・計４８名となる。
Ｈ２９.７	九州北部豪雨（大分県日田市）による緊急消防援助隊派遣。（支援・救助・救急）
Ｈ２９.１２	南消防署の消防ポンプ車更新
Ｈ３０.２	北消防署の消防ポンプ車更新
Ｈ３０.３	職員６名退職（実員１７９名）
Ｈ３０.４	消防職員１０名採用（うち救急救命士５名）、計１８９名となる。
	救急救命士１名合格・計５４名となる。
Ｈ３０.６	通信指令課の連絡車更新

Ｈ３０.１１	南消防署の高規格救急車更新
Ｈ３０.１２	北消防署へ多目的ポンプ車配備
Ｈ３１.３	南消防署仮眠室改修工事竣工　個別化を図り、新たに女性職員用仮眠室を設ける。
Ｈ３１.３	職員１名退職（実員１８８名）
Ｈ３１.４	消防職員７名採用（うち女性１名、救急救命士２名)、計１９５名となる。 救急救命士１名合格・計５７名となる。 県防災消防航空隊へ職員１名派遣。
Ｒ１．８	職員１名退職（実員１９４名）
Ｒ１．８	警防課の連絡車更新
Ｒ１．８	佐賀豪雨による緊急消防援助隊派遣。（支援・救助）
Ｒ１．９	泉ヶ丘消防署の指揮車更新
Ｒ１．１０	南消防署のはしご車オーバーホール完了。
Ｒ１．１２	南消防署の災害対応特殊救急自動車更新
Ｒ２．２	消防施設における長寿命化及び円滑な整備を図ることを目的とした「菊池広域連合消防施設整備基金条例」設置。（Ｒ２．４施行）
Ｒ２．３	西消防署の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新
Ｒ２．３	高機能消防指令センター部分更新事業（４か年計画）１年目竣工
Ｒ２．３	職員４名退職（実員１９０名）
Ｒ２．４	消防職員８名採用（うち救急救命士１名)、計１９８名となる。 救急救命士１名合格・計５８名となる。
Ｒ２．４	職員１名退職（実員１９７名）
Ｒ２．７	熊本県南豪雨災害発生。県内消防相互応援協定に基づき、救助及び後方支援隊を派遣。
Ｒ２．１０	泉ヶ丘消防署移転に伴う土地購入（登記）
Ｒ３．１	北消防署の救助工作車（Ⅲ型）を更新し、緊急消防援助隊へ新規登録する。
Ｒ３．１	西消防署の高規格救急自動車を更新
Ｒ３．１	泉ヶ丘消防署の積載車を更新
Ｒ３．３	職員８名退職（実員１８９名となる）
Ｒ３．４	消防職員８名採用（うち救急救命士２名)、計１９９名（再任用３名含む） 広域連合事務局（救急救命士）へ１名出向 救急救命士１名合格・計５６名となる。
Ｒ３．６	菊池広域連合泉ヶ丘消防署建設に係る基本設計業務委託完了　（令和２年１１月着手）
Ｒ３．１０	北消防署の消防指揮車を更新
Ｒ３．１１	北消防署の災害対応特殊救急自動車を更新し、緊急消防援助隊へ登録する。
Ｒ４．２	職員１名退職（実員１９８名）
Ｒ４．２	菊池広域連合泉ヶ丘消防著建設に係る造成工事完了（令和３年７月着工）
Ｒ４．３	菊池広域連合消防本部消防施設整備基本計画その３策定。
Ｒ４．３	菊池広域連合泉ヶ丘消防署建設に係る実施設計業務委託完了　（令和３年８月着手）

Ｒ４．３	職員５名退職（実員１９３名）
Ｒ４．４	消防職員７名採用（うち救急救命士２名）、計２００名（再任用３名含む）
	救急救命士１名合格・計５６名となる。
	熊本県消防学校へ職員１名派遣
Ｒ４．７	職員１名退職（実員１９９名）
Ｒ４．９	職員１名退職（実員１９８名）
	西消防署救急隊、救急功労者知事表彰を受賞。
Ｒ４．１０	泉ヶ丘消防署の高規格救急自動車を更新
Ｒ４．１２	菊池広域連合南消防署浴室個室化改修工事完了（令和４年９月着工）
Ｒ５．３	職員４名退職、再任用者１名任期満了（実員１９３名）
Ｒ５．４	消防職員７名採用（うち救急救命士５名）計２０２名（再任用４名含む）
Ｒ５．１０	日勤救急隊（４名）発足　泉ヶ丘消防署へ配置
Ｒ５．１１	泉ヶ丘新庁舎完成
Ｒ５．１２	泉ヶ丘消防署新庁舎運用開始
Ｒ６．１	泉ヶ丘消防署の高規格救急車を更新し電動ストレッチャーを配備
	職員１名退職（実員１９７名）
Ｒ６．２	泉ヶ丘消防署を桜消防署に改名。桜消防署運用開始
Ｒ６．３	桜消防署開署式
	職員１名退職（実員１９６名）
Ｒ６．４	消防職員８名採用（うち救急救命士１名）計２０８名（再任用４名含む）
Ｒ６．６	菊池広域連合消防本部施設用用地取得事業（～１０月）
Ｒ６．９	職員１名退職（実員２０７名）
Ｒ６．１０	職員１名退職（実員２０６名）
１０	泉ヶ丘消防署解体工事（～１２月）
Ｒ７．１	高規格救急車　納車（北消防署）
Ｒ７．３	職員４名退職、再任用者１名任期満了（実員１９３名）

令和6年度中の主な行事

月	行　　事　　内　　容
4月	職員採用（8名）・異動辞令交付 熊本県消防学校初任科第69期入校式 菊池地域危険物安全協会監査 熊本県主催豪雨対応訓練（菊池市・合志市） 熊本県消防長会春季総会及び消防職員意見発表会（八代市） 全国消防長会九州支部総会（大分市）
5月	令和6年度菊池川水防演習（菊池市） 菊池消防連絡協議会第1回定例会 菊池地域住宅防火対策推進協議会 熊本県救助技術大会（消防学校）
6月	九州一斉住宅用火災警報器普及キャンペーン 防火管理講習会 城北ブロック消防本部警防担当者会議（山鹿市） ハラスメント撲滅推進会議
7月	熊本県消防長会総務担当課長会議（荒尾市） 菊池広域連合議会臨時会 城北ブロック消防本部合同潜水訓練（アクアドーム） 菊池地区危険物安全協議会
8月	熊本県消防長会救急担当課長会議（御船町） 菊池消防・警察合同潜水訓練（県警プール） メンタルヘルス研修（県庁） 熊本県消防長会警防・通信担当課長会議（水俣市） 熊本県消防長会予防担当課長会議（宇城広域消防本部）
9月	菊池川清流保全委員会（山鹿市） 熊本県消防学校初任科第69期学校長査閲・卒業式 菊池広域連合職員採用試験 熊本県防災消防航空隊との合同訓練（竜門ダム　ヘリポート）
10月	菊池広域連合議会第2回定例会 全国消防長会九州支部消防実務講習会（沖縄県） 熊本県消防長会秋季総会（上球磨消防本部） 令和6年度定期監査
11月	NBCテロ対処合同訓練会議（熊本北合志警察署） ハラスメント研修会 菊池川水質事故対策訓練（菊池川流域清流保全協議会）（玉名市） 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練 白川・緑川水質事故対応訓練（白川・緑川水質保全協議会　嘉島町） 航空機事故対応訓練（消火救難活動訓練　阿蘇くまもと空港）
12月	ハラスメント研修会 菊池広域連合議会第3回定例会 甲種防火管理講習会 菊池消防連絡協議会第2回定例会 構成市町年末警戒巡視
1月	消防出初式（菊池市・合志市・大津町・菊陽町） 菊池広域連合正副連合長・構成市町議会議長合同会議 BCテロ対処訓練（熊本電鉄辻久保営業所） 文化財防火デー
2月	人事評価研修会 菊池広域連合議会第1回定例会（1日目） 熊本県消防長会臨時会（熊本市） 熊本県救急教育セミナー（八代広域消防本部）
3月	菊池広域連合議会第1回定例会（2日目） 菊池消防連絡協議会第3回定例会 春の全国火災予防運動

総　務　編

総務課は、消防本部の総括的管理業務を行っており、公印や文書等の管理及び消防長会など渉外を担当する庶務係、消防行政の企画や予算・経理等を担当する企画財政係、職員の人事、配置及び勤務に関することを担当する人事係、職員の研修や福利厚生を担当する教養係に分かれています。

【ハラスメント防止研修会】
会場：西消防署会議室

消防費歳入歳出予算

1) 歳　入　　(令和7年度当初　単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比　較
分担金及び負担金	2,004,211	1,944,624	59,587
使用料及び手数料	8,072	8,132	△ 60
国庫支出金	1	0	1
県支出金	4,924	208	4,716
財産収入	2,023	84	1,939
繰入金	0	0	0
繰越金	2,000	2,000	0
諸収入	203	225	△ 22
連合債	255,400	339,400	△ 84,000
計	2,276,834	2,294,673	△ 17,839

2) 歳　出　　(令和7年度当初　単位:千円)

目	本年度予算額	前年度予算額	比　較	財源内訳				
				特定財源				一般財源
				国支出金	県支出金	地方債	その他	
常備消防費	1,733,678	1,710,764	22,914	6,250	0	8,449	0	1,718,979
消防施設費	408,869	474,187	▲ 65,318	0	255,400	2,023	0	151,446
公債費	133,786	107,722	26,064	0	0	0	0	133,786
予備費	501	2,000	▲ 1,499	0	0	0	501	0
計	2,276,834	2,294,673	▲ 17,839	6,250	255,400	10,472	501	2,004,211

令和7年度当初市町別予算

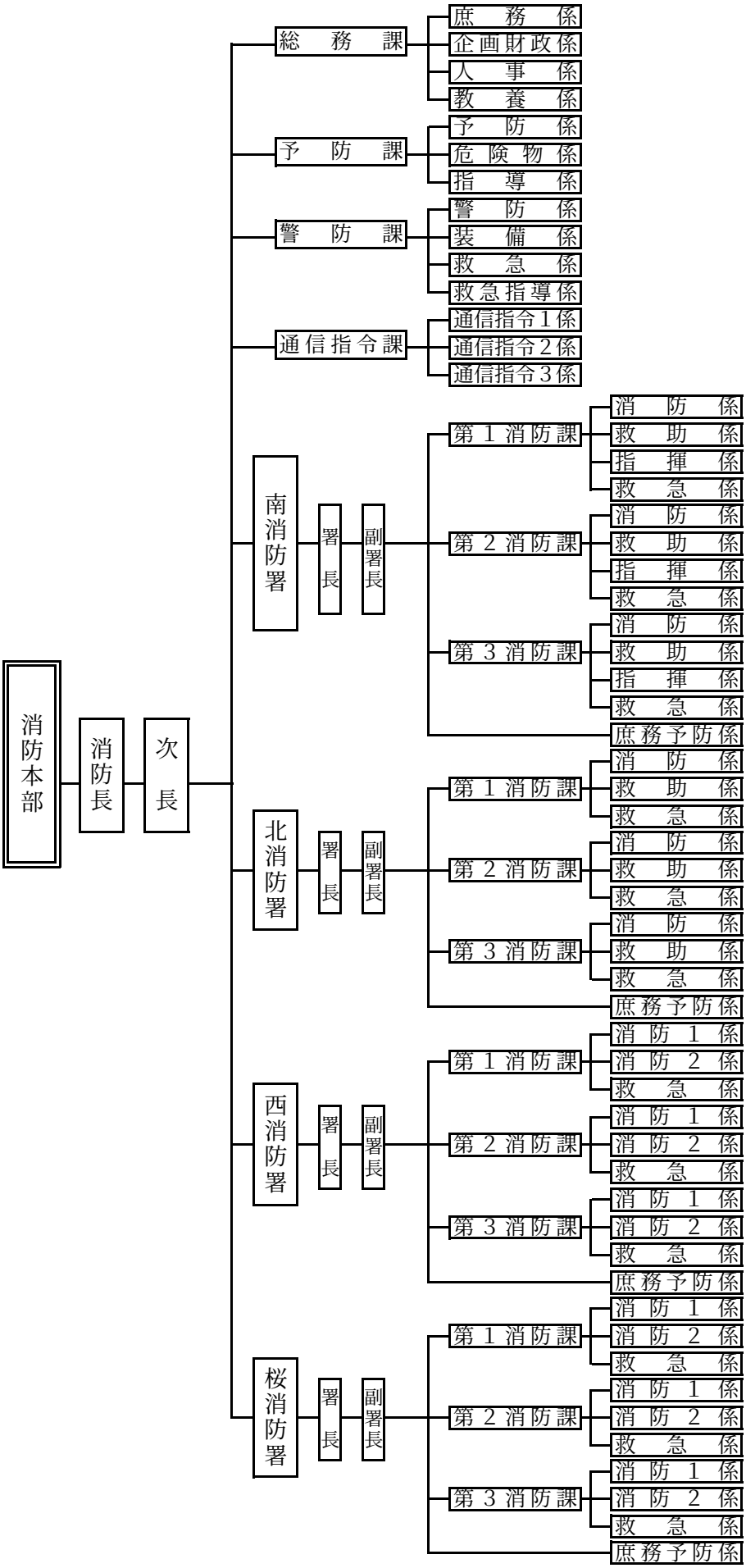
（単位：千円）

区分＼市町別		菊池市	合志市	大津町	菊陽町	計
一般会計予算		29,604,000	30,733,000	15,894,049	20,611,641	96,842,690
消防に係る基準財政需要額（令和6年度）		845,116	850,638	545,998	615,181	2,856,933
消防費		860,909	784,367	526,680	526,680	2,698,636
内訳	常備（市町負担金）	583,314	586,785	395,315	438,797	2,004,211
内訳	非常備（施設費、防災管理費、防災対策費含む）	277,595	197,582	131,365	87,883	694,425
一般会計と消防費の比率（%）		2.9（ 2.0 ）	2.6（ 1.9 ）	3.3（ 2.5 ）	2.6（ 2.1 ）	2.8（ 2.1 ）
基準財政需要額と消防費の比率（%）		101.9（ 69.0 ）	92.2（ 69.0 ）	96.5（ 72.4 ）	85.6（ 71.3 ）	94.5（ 70.2 ）
人口一人当りの常備消防費（円）		12,505	9,057	10,997	10,015	10,482
一世帯当りの常備消防費（円）		28,768	22,163	24,611	22,654	24,387
職員一人当りの人口　（人）		—	—	—	—	919

（ ）内の数字は、常備のみ比率

消防本部及び署の組織

令和７年４月１日現在



消防本部の事務分掌

総務課	庶務係	1．条例、規則、規程等の制定及び改廃に関すること。 2．消防部門の渉外に関すること。 3．消防部門の式典、儀礼及び交際に関すること。 4．消防部門の苦情の処理に関すること。 5．消防部門の文書及び公印に関すること。 6．消防長会及び消防協会に関すること。 7．各市町消防担当課長会議及び消防担当者会議に関すること。 8．その他庶務係の分掌を適当とする事項。
	企画財政係	1．消防行政の企画及び調整に関すること。 2．消防部門の広報及び広聴に関すること。 3．予算、決算その他財政一般に関すること。 4．財産の取得、管理及び処分に関すること。 5．物品の出納保管に関すること。 6．入札及び契約に関すること。 7．職員の給与、手当等の支給に関すること。 8．消防職員の貸与品に関すること。 9．その他企画財政係の分掌を適当とする事項。
	人事係	1．職員の定数、配置及び勤務に関すること。 2．職員の任免、分限、懲戒、服務及び賞罰その他身分に関すること。 3．職員採用試験及び昇任試験等に関すること。 4．職員の人事記録の管理に関すること。 5．職員の人事評価に関すること。 6．各種表彰に関すること。 7．その他人事係の分掌を適当とする事項。
	教養係	1．職員の研修、教養及び監察に関すること。 2．職員の公務災害、福利厚生、安全・衛生管理及び健康管理に関すること。 3．職員の意識啓発に関すること。 4．ハラスメント対策に関すること。 5．消防職員委員会に関すること。 6．その他教養係の分掌を適当とする事項。
予防課	予防係	1．火災予防条例に関すること。 2．防火管理に関すること。 3．防災思想の普及及び指導に関すること。 4．火災の原因及び損害の調査に関すること。 5．火災の統計及び報告に関すること。 6．その他予防係の分掌を適当とする事項。
	危険物係	1．危険物の規制に関すること。 2．危険物施設等立入検査に関すること。 3．指定可燃物の規制に関すること。 4．危険物取扱者及び保安監督者の指導育成に関すること。 5．違反危険物施設の指導取締り及び措置命令に関すること。 6．高圧ガス及び液化石油ガスに関すること。 7．危険物安全協会に関すること。 8．煙火消費（許可）に関すること。 9．その他危険物係の分掌を適当とする事項。
	指導係	1．防火対象物の立入検査に関すること。 2．建築物の許認可等の同意に関すること。 3．消防用設備等に関すること。 4．違反防火対象物の改修指導及び措置命令に関すること。 5．その他指導係の分掌を適当とする事項。

警防課	警防係	1．防災計画及び訓練計画の作成並びに実施に関すること。 2．消防相互応援及び出動計画に関すること。 3．大規模災害及び応援協定に伴う消防隊の派遣に関すること。 4．各種災害の原因及び損害の調査に関すること。 5．各種災害の統計及び報告に関すること。 6．消防地理及び水利に関すること。 7．消防水利の同意に関すること。 8．警防に係る各種届出に関すること。 9．救助業務に関すること。 10．防火委員会の事務に関すること。 11．消防団及び消防連絡協議会に関すること。 12．自衛消防隊及び少年消防クラブ等の指導育成に関すること。 13．その他警防係の分掌を適当とする事項。
	装備係	1．消防車両の登録、検査に関すること。 2．消防車両の整備、改善、活用に関すること。 3．消防機器及び救助資器材の管理に関すること。 4．消防機器の研究開発に関すること。 5．消防機械の燃料及び消火薬剤等に関すること。 6．消防機械の機具取扱、指導に関すること。 7．救命索発射銃及び火薬等の保安管理に関すること。 8．その他装備係の分掌を適当とする事項。
	救急係	1．救急業務に関すること。 2．救急救命士の業務に関すること。 3．救急業務の計画、調査、報告及び統計に関すること。 4．救急隊員の教育、訓練及び研修に関すること。 5．救急資器材の維持管理に関すること。 6．その他救急係の分掌を適当とする事項。
	救急指導係	1．応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。 2．応急手当指導の計画、実施及び報告に関すること。 3．救急指導資器材の維持管理に関すること。 4．その他救急指導係の分掌を適当とする事項。
通信指令課	通信指令係	1．消防通信の運用に関すること。 2．消防通信施設の整備保全並びに管理運用に関すること。 3．消防通信に係る調査及び研究に関すること。 4．気象観測、気象情報、災害情報及び救急医療情報の収集、連絡に関すること。 5．市町防災無線の指令及び運用に関すること。 6．火災、救急その他災害現場の指令管制及び支援情報の伝達に関すること。 7．関係機関への連絡及び職員の非常召集に関すること。 8．その他通信指令係の分掌を適当とする事項。

消防署の事務分掌

消防課	庶務予防係	1．文書及び公印に関すること 2．職員の配置に関すること。 3．服務、規律及び教養に関すること。 4．安全、衛生及び厚生に関すること。 5．庁舎等の維持管理及び物品に関すること。 6．機械器具の維持管理及び燃料に関すること。 7．物品の出納及び保管に関すること。 8．統計及び広報に関すること。 9．火災予防条例に関すること。 10．防火対象物及び危険物施設の立入検査に関すること。 11．少量危険物及び指定可燃物に関すること。 12．危険物の規制に関すること。 13．建築確認の同意に関すること。 14．防火管理に関すること。 15．消防用設備等に関すること。 16．違反防火対象物の指導取締り及び措置命令に関すること。 17．煙火消費（届出）に関すること。 18．その他庶務、予防に関すること。
	消防係	1．火災、地震その他の災害の予防、警戒、鎮圧及び防ぎょ並びに被害の軽減に関すること。 2．火災の原因及び損害の調査に関すること。 3．り災証明及び関係証明に関すること。 4．火災報告及び統計に関すること。 5．地理及び水利に関すること。 6．防災計画及び訓練計画の作成及び実施に関すること。 7．各種災害の調査及び報告並びに統計に関すること。 8．消防団その他の団体の教養及び訓練に関すること。 9．消防機械器具等の教育訓練に関すること。 10．消防機械器具等の維持管理及び改善研究に関すること。 11．自衛消防隊及び少年消防クラブ等の指導育成に関すること。 12．その他消防係に関すること。
	救助係	1．救助業務の実施に関すること。 2．救助隊の運営に関すること。 3．救助統計に関すること。 4．救助及び消防機械器具等の教育訓練に関すること。 5．救助機械器具の維持管理及び改善研究に関すること。 6．その他救助係に関すること。
	救急係	1．救急業務の実施に関すること。 2．救急隊の運営に関すること。 3．救急統計に関すること。 4．救急及び機械器具等の教育訓練に関すること。 5．救急機械器具の維持管理及び改善研究に関すること。 6．その他救急係に関すること。

消防職員の配置状況

令和7年4月1日現在

配置先＼階級			正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	計
消防本部	消防長		1									1
	次　長			1								1
	総務課	課　長		1								1
		課長補佐				1						1
		主　幹				1						1
		庶務係					(1)				1	1 (1)
		企画財政係					1	1				2
		人事係					1					1
		教養係				(1)						(1)
		総務課付					1	3		5		11
		計		1		2(1)	3	4		5	1	16 (1)
	予防課	課　長			1							1
		課長補佐				1						1
		主　幹				2						2
		予防係					1	1(3)				2
		危険物係				(1)		2(3)				2 (1)
		指導係				(1)		2(3)				2
		再任用						1				1
		計			1	3(1)	1	6(3)				11 (1)
	警防課	課　長			1							1
		課長補佐				1						1
		主　幹				1						1
		警防係					1					1
		装備係					1					1
		救急係					1					1
		救急指導係				(2)	1					1
		定年延長				2						2
		計			1	4	4					9
	通信指令課	課　長			1							1
		課長補佐				1						1
		主　幹				3						3
		通信指令１係				1	1		1	1		4
		通信指令２係					1	1	1	1		4
		通信指令３係					1	1	1	1		4
		計			1	5	3	2	3	3		17
小　計			1	2	3	15(2)	12(1)	12	3	8	1	55
消防署	南消防署	署　　長			1							1
		副 署 長			1							1
		庶務予防係						1				1
		第１消防課				2(１)	3	4(２)	1	4		14 (3)
		第２消防課				2(１)	3	4(２)	1	4		14 (3)
		第３消防課			(1)	2(１)	2	4(２)	1	4		13 (3)
		定年延長				1						1
		再任用						2(1)				2(1)
		計			2(1)	7	8	16	3	12		47 (4)
	北消防署	署　　長		1								1
		副 署 長			1							1
		庶務予防係						1				1
		第１消防課				2	3	3	2	2		12
		第２消防課				3	2	3	1	3		12
		第３消防課			(1)	1	3	3	1	3		11 (1)
		再任用						(1)				(1)
		計		1	1(1)	6	8	10	4	8		38 (1)
	西消防署	署　　長			1							1
		副 署 長			1							1
		庶務予防係										
		第１消防課				2	3	2	2	2		11
		第２消防課				3	2	2	2	2		11
		第３消防課			(1)	1	3	2	1	3		10 (1)
		計			2(1)	6	8	6	5	7		34 (1)
	桜消防署	署　　長			1							1
		副 署 長			1							1
		庶務予防係										
		第１消防課				2	3	2	3	1		11
		第２消防課				2	3	3		3		11
		第３消防課			(1)	1	3	3		3		10 (1)
		計			2(1)	5	9	8	3	7		34 (1)
小　計				1	7 (4)	24	33	39	15	34		153 (2)
合　　計			1	3	10(4)	39(7)	45	51	18	42	1	208

※再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む　　（　）は兼務

消防職員の年齢状況

令和7年4月1日現在

階級 / 年齢	人員	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
		消防吏員								
		1	3	10	39	45	51	18	42	1
18										
19	2								2	
20	5								5	
21	7								7	
22	5								5	
23	5								5	
24	6								6	
25	9							3	6	
26	8							4	4	
27	4							2	2	
28	5							5		
29	8						5	3		
30	6						5	1		
31	4						4			
32	9						9			
33	5						5			
34	9						9			
35	5						5			
36	9					5	4			
37	5					5				
38	10					10				
39	4					4				
40	6					6				
41	6					6				
42	1					1				
43	6					6				
44	3				1	2				
45	7				7					
46	3				3					
47	2				2					
48	2				2					
49										
50	3				3					
51	4				4					
52	7				7					
53	1				1					
54	3			2	1					
55	2			1	1					
56	6			5	1					
57	3		2		1					
58	3			1	2					
59	3	1	1	1						
60	4				3					1
61	2						2			
62	2						2			
63										
64	1						1			
65										

※再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む

消防職員の勤続年数状況

令和7年4月1日現在

階級 / 計	消防職員								事務吏員	（単位：人）
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
年数	208	1	3	10	38	44	51	18	42	1	
1年未満	6								5	1	6
1	8								8		8
2	7								7		7
3	6								6		6
4	8								8		8
5	8								8		8
6	7							7			7
7	8							8			8
8	3							3			3
9	2						2				2
10	5						5				5
11	11						11				11
12	9						9				9
13	8					2	6				8
14	4					1	3				4
15	7					4	3				7
16	7					3	4				7
17	6					3	3				6
18	9					9					9
19	4					4					4
20	6					6					6
21	10				2	8					10
22	5				4	1					5
23	4				3	1					4
24	4				3	1					4
25	2				1	1					2
26											
27											
28	7				7						7
29											
30	2				2						2
31											
32	4				4						4
33											
34	7			3	4						7
35	1			1							1
36	4			2	2						4
37	7		2	3	1		1				7
38	2				2						2
39											
40	2				1		1				2
41	5	1	1	1	1		1				5
42	1				1						1
43	1						1				1
44											
45	1						1				1
46											
47											

※再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む

消防職員の研修状況

令和7年4月1日現在

区分＼年度			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消防大学校	幹部科			1	1	1	1
	予防科						
	危険物科				1		
	火災調査科		1				
	警防科						1
	救助科			1	1		
	救急科						
県消防学校	初任教育	初任科	8	8	7	7	7
	幹部教育	初級幹部科	4		4		4
		中級幹部科		4		4	
		上級幹部科			4		
	専科教育 特別研修	特殊災害科		4			4
		予防査察科	4		3		4
		危険物科	4			2	
		火災調査科		4		5	
		警防科		4		4	
		救急科	3	4	4	4	4
		救助科	5	6	6	6	6
		職員指導員研修		4	4		4
		警防隊員研修	5	5	5	5	5
	その他	救急救命士追加講習					
	消防学校研修教官				1	(1)	
警防実務研修						1	
予防実務研修					1		1
大規模災害対応実務研修						1	
救急救命研修所 新規養成課程			1	1	1	1	1
〃 指導救命士					1	1	1
防災航空センター			(1)	(1)			

消防職員の資格取得状況

令和7年4月1日現在

資格＼階級			消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
総員総数		210	1	3	10	39	45	51	18	42	1
自動車関係	普通1種	204	1	3	10	39	45	51	15	39	1
	普通2種	6			2	2	1	1			
	準中型1種	18					1	4	10	3	
	中型1種	99	1	3	10	39	38	8			
	中型2種	6			2	2	1	1			
	大型第1種	170	1	3	10	36	40	51	18	11	
	大型第2種	1				1					
	けん引										
	普通自動二輪	55			4	16	16	14	1	4	
	大型自動二輪	8			1	2	1	4			
設備士	甲種消防設備士										
	乙種消防設備士	26			2	17	5	2			
危険物	危険物取扱者（乙）	125		1	4	29	40	24	10	16	1
	危険物取扱者（丙）	19	1	2	5	7		4			
無線	第2・3級陸上特殊無線技士	201	1	1	10	39	45	51	18	36	
	アマチュア無線	5		1	1	2	1				
溶接	アセチレン溶接	2			1	1					
	アーク溶接	2			1	1					
	高圧ガス溶接	4			1	3					
予防	予防査察専門員	23	1		1	3	9	6		3	
	消防用設備等専門員	14	1		1	2	5	5			
	危険物専門員	9			2	1	3	3			
	予防技術検定（予防査察）	56			1	10	21	23	1		
	予防技術検定（消防設備）	20	1		1	4	7	7			
	予防技術検定（危険物）	13			2	3	3	5			
救急	救急救命士	64			3	17	11	16	6	11	
	気管挿管	22			1	8	11	2			
	薬剤投与	63			3	16	11	16	6	11	
	ブドウ糖投与他	56				12	11	16	6	11	
	応急手当指導員	166	1	3	10	39	45	47	12	9	
水難救助	水上安全指導員	7				2	5				
	水上安全救助員	12				3	9				
	潜水士	102		3	7	23	28	26	4	11	
その他	梯子自動車講習	18		1	6	6	1	4			
	小型船舶操縦士	28		1	5	6	13	3			
	安全衛生（低圧電気取扱）	41	1	1	6	15	13	5			
	衛生管理者	7			2	2	3				
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	58		1	3	20	28	5	1		
	小型移動式クレーン	76		2	7	19	32	16			
	高所作業車運転技能講習	41				7	26	8			
	玉掛け技能	74		1	6	18	33	16			
	特定化学物質等作業主任	1			1						
	安全運転研修	133			2	19	41	47	18	6	
	防災士	8			3	3	1	1			

※再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む

予　防　編

予防課は、防火管理者の育成や火災予防条例事務等を担当する予防係と危険物規制事務を担当する危険物係、また防火対象物の立入検査や建築確認同意等を担当する指導係に分かれています。

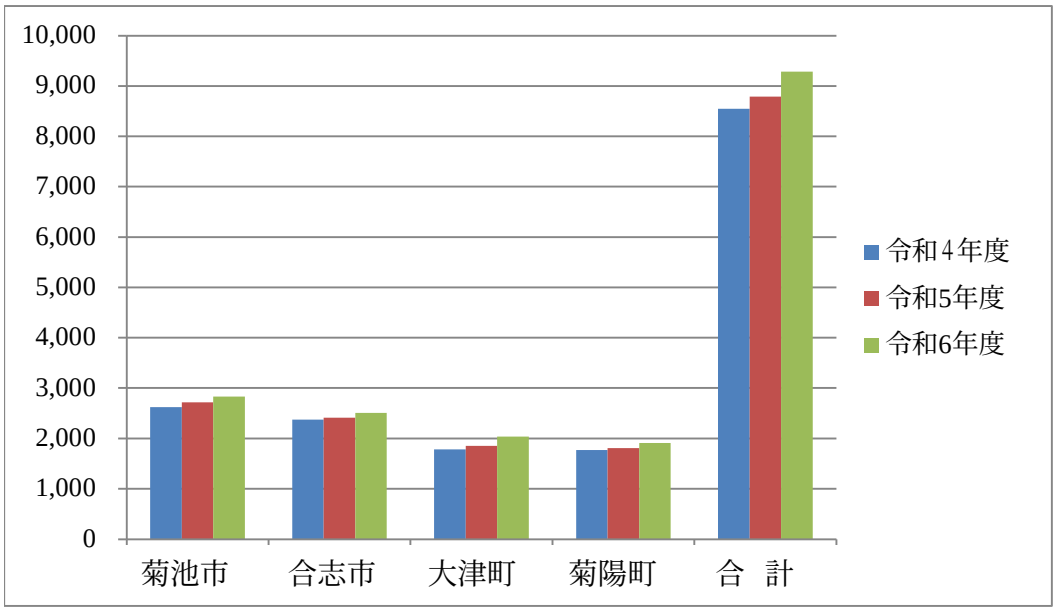
現代は抑止予防の時代であり、いかに災害を未然に防ぐかが消防行政の重要な課題となっており、そうした意味で重要なパートを担っています。

（消防用設備等の検査）

防 火 対 象 物 の 推 移

過去3年間の防火対象物の推移　　令和7年3月31日現在

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
菊　池　市	2,620	2,718	2,830
合　志　市	2,373	2,409	2,509
大　津　町	1,783	1,853	2,036
菊　陽　町	1,770	1,806	1,908
合　計	**8,546**	**8,786**	**9,283**



予防査察実施状況

令和6年度中（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	査察対象物数	査　察　実　施　数
菊　池　市	2,830	164
合　志　市	2,509	229
大　津　町	2,036	150
菊　陽　町	1,908	166
合　計	**9,283**	**709**

防火対象物の状況

令和7年3月31日現在

項目別		防火対象物の別	対象物数
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	6
	ロ	公会堂又は集会場	66
(2)	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	8
	ロ	遊技場又はダンスホール	16
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0
	ニ	カラオケボックス等	2
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	4
	ロ	飲食店	225
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販業売を営む店舗又は展示場	472
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	194
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	2,334
(6)	イ	病院、診療所又は助産所	242
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものに限る)、介護老人保健施設、救護施設、乳児院、知的障害児施設、盲ろうあ児施設(通所施設を除く)、肢体不自由児施設(通所施設を除く)、重症心身障害児施設、認知症対応型老人共同生活援助施設、障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入所させるものに限る)等	170
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター、老人介護支援センター有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものを除く)、更生施設小規模多機能型居宅介護施設、助産施設、保育所、知的障害児通園施設、児童養護施設、盲ろうあ児施設(通所施設に限る)、肢体不自由児施設(通所施設に限る)障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入所させるものを除く)等	423
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	34
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの	282
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	12
(9)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの	3
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	28
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	65
(12)	イ	工場又は作業場	1,057
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	178
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	5
(14)		倉庫	885
(15)		前各項に該当しない事業所	2,000
(16)	イ	複合用途対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	376
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	189
(17)		文化財保護法の規定によつて指定された重要文化財等、又は重要美術品として認定された建造物	5
合計			9,283

業態別建築同意等処理状況

令和6年度中（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

項目別		防火対象物の別	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	0	0	0	0	0
	ロ	公会堂、又は集会場	0	0	0	1	1
(2)	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場又はダンスホール	0	0	0	0	0
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	0	0	0	0	0
(3)	イ	待合、料理店、その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	0	4	1	1	6
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販業売を営む店舗又は展示場	3	4	6	8	21
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	2	0	5	0	7
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	31	19	71	31	152
(6)	イ	病院、診療所又は助産所	3	1	3	3	10
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものに限る)、介護老人保健施設、救護施設、乳児院、知的障害児施設、盲ろうあ児施設(通所施設を除く)、肢体不自由児施設(通所施設を除く)、重症心身障害児施設、認知症対応型老人共同生活援助施設、障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入所させるものに限る)等	1	0	0	1	2
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター、老人介護支援センター有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものを除く)、更生施設小規模多機能型居宅介護施設、助産施設、保育所、知的障害児通園施設、児童養護施設、盲ろうあ児施設(通所施設に限る)、肢体不自由児施設(通所施設に限る)障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入所させるものを除く)等	1	1	5	4	11
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	0	0	2	0	2
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの	3	2	0	3	8
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
(9)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0	0	0	0	0
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	0	0	0	0	0
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
(12)	イ	工場又は作業場	14	12	8	3	37
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0	0	0	0
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	4	0	3	2	9
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	0	0	0	0	0
(14)		倉庫	10	0	14	5	29
(15)		前各項に該当しない事業所	19	19	21	13	72
(16)	イ	複合用途対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	1	2	11	1	15
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	0	0	0	0	0
(17)		文化財保護法の規定によつて指定された重要文化財等、又は重要美術品として認定された建造物	0	0	0	0	0
小計			92	64	150	76	382
その他		一般建築物	33	26	39	17	115
合計			125	90	189	93	497

市町別危険物取扱事業所数（前年度との比較）

令和7年3月31日現在

件数＼市町別		菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
件数	R5	115	56	73	55	299
	R6	111	58	74	52	295

市町別危険物施設数（前年度との比較）

令和7年3月31日現在

市町別＼種別	比較	合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所	移送取扱所
菊池市	R5	200	0	123	23	31	2	42	0	24	1	77	41	36	0	0
	R6	195	1	123	23	31	2	41	0	24	2	72	38	34	0	0
合志市	R5	102	0	61	14	13	4	24	0	4	2	41	24	17	0	0
	R6	106	0	63	16	14	4	23	0	4	2	43	24	19	0	0
大津町	R5	197	0	131	42	6	0	29	0	51	3	66	34	32	0	0
	R6	223	0	158	73	7	0	29	0	47	2	65	33	32	0	0
菊陽町	R5	134	1	76	15	15	15	18	0	13	0	57	28	29	0	0
	R6	134	1	76	15	15	15	18	0	13	0	57	28	29	0	0
合　計	R5	633	1	391	94	65	21	113	0	92	6	241	127	114	0	0
	R6	659	2	420	127	67	21	111	0	88	6	237	123	114	0	0

危険物規制事務取扱状況・製造所等に対する検査状況

令和6年度中（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

種別＼施設区分		合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所	移送取扱所
許可等申請関係	設置許可申請	51	0	45	36	3	3	1	0	1	1	6	0	6	0	0
	変更許可申請	35	0	20	5	3	2	0	0	10	0	15	9	6	0	0
	仮使用承認申請	12	0	2	0	1	1	0	0	0	0	10	5	5	0	0
	予防規程認可	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1	9	0	0
	小計	109	1	67	41	7	6	1	0	11	1	41	15	26	0	0
検査関係	完成検査前検査	233	0	138	0	3	0	135	0	0	0	95	84	11	0	0
	完成検査	78	1	61	40	6	2	1	0	11	1	16	7	9	0	0
	中間検査	3	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	確認検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立入検査	194	0	107	25	16	1	39	0	25	1	87	45	42	0	0
	小計	507	1	309	65	28	3	175	0	36	2	198	136	62	0	0
合計		616	2	376	106	35	9	176	0	47	3	239	151	88	0	0

各種届出等状況

令和6年度中（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	届出種別	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
一般予防関係	火を使用する設備等設置届出	6	5	5	4	20
	消防計画届出	91	52	74	85	302
	消防用設備等設置届出	101	98	113	86	398
	消防用設備等着工届出	78	81	113	86	358
	発電設備設置届出	4	6	3	1	14
	防火対象物使用開始届出	137	100	143	96	476
	防火管理者選・解任届出	81	45	69	81	276
	変電設備設置届出	18	20	16	12	98
	蓄電池設備設置届出	2	6	6	5	19
	消防法令適合申請	10	23	6	2	41
	消防法施行令32条適用願出	3	5	1	1	10
小計		531	441	549	459	2,012
危険物関係	危険物製造所等廃止届出	6	2	1	0	9
	危険物製造所等休止届出	0	1	0	0	1
	譲渡引渡届出	0	0	4	0	4
	記載事項変更届出	16	7	5	8	36
	保安監督者選解任届出	15	9	17	43	84
	品名数量変更届出	3	1	7	1	12
	軽微な変更届出	22	9	57	6	94
	圧縮アセチレンガス等設置届出	31	20	53	20	124
	液化石油ガス設置届出	12	3	8	6	29
	少量危険物届出	15	23	13	29	80
	少量危険物廃止届出	5	12	6	22	45
	指定可燃物届出	2	2	4	2	10
	火薬類消費許可申請	3	3	2	1	9
小計		130	92	177	138	537
合計		661	533	726	597	2,549

警　防　編

警防課は、災害統計、訓練計画及び消防水利に関する事務、並びに消防団・幼年消防クラブを通じ火災予防の推進を図る警防係、消防車両や火災・救助用の消防資機材等の更新及び整備を図る装備係、救急隊員の知識や技術向上のために各種訓練や症例検討会等の企画及び各医療機関との連携に関する事務を行う救急係、一般市民への救急普及啓発を行う救急指導係に分かれています。

また、関係機関との連携を図り、隊員の知識や技術向上のため各種訓練や検討会等の企画を行っています。

【火災防ぎょ訓練】

車両の配置状況

令和7年4月1日現在

車両別		消防本部	南消防署	北消防署	西消防署	桜消防署	計
消防車両	ポンプ車		1	1	1	1	4
	タンク車			1	1	1	3
	化学車		1				1
	梯子車(30M級)		1				1
	多目的ポンプ車			1			1
	救助工作車		1	1			2
	資機材搬送車		1	1	1	1	4
	高規格救急車	1	2	3	2	2	10
	指揮車		1	1	1	1	4
その他の車両	庁用車	1					1
	査察車	2					2
	連絡車	4					4
	人員輸送車	1					1
	救急普及啓発車	1					1
	人員搬送車	1					1
計		11	8	9	6	6	40

消防車両一覧

令和7年4月1日現在

署別	車両種別	名称	メーカー	登録番号	年式	排気量CC	備考
消防本部	庁用車	総務1	トヨタ	熊本301さ2566	H. 24	1,790	
	査察車	総務2	トヨタ	熊本502つ3090	H. 29	1,490	空港環境整備協会助成
	人員搬送車	総務3	トヨタ	熊本301は4493	R. 2	2,690	
	連絡車	総務4	スズキ	熊本582と3771	R. 6	650	
	査察車	予防1	ダイハツ	熊本880あ2128	H. 28	650	空港環境整備協会助成
	査察車	予防2	マツダ	熊本502す9374	H. 27	1,290	
	連絡車	警防1	トヨタ	熊本502に2575	R. 1	1,980	
	人員輸送車	警防2	トヨタ	熊本800す7627	H. 25	4,000	総務省消防庁無償貸与
	救急普及啓発車	警防3	日産	熊本400と7256	H. 28	1,490	
	連絡車	指令1	トヨタ	熊本502と1750	H. 30	1,490	
	高規格救急車	救急1	トヨタ	熊本800す8273	H. 25	2,690	
南消防署	指揮車	指揮10	日産	熊本800せ3139	R. 1	2,480	
	高規格救急車	救急11	日産	熊本800せ2382	H. 30	2,480	空港環境整備協会助成
	高規格救急車	救急12	日産	熊本800せ3278	R. 1	2,480	
	ポンプ車	ポンプ14	日野	熊本830そ14	H. 26	4,000	空港環境整備協会助成
	化学車	化学15	日野	熊本831て119	H. 25	6,400	
	はしご車	はしご16	日野	熊本800は752	H. 16	10,520	30m級
	救助工作車	救助17	日野	熊本830さ2436	H. 26	6,400	
	資機材搬送車	積載18	いすゞ	熊本800さ6514	H. 14	4,980	クレーン付
北消防署	指揮車	指揮20	トヨタ	熊本800せ5009	R. 3	1,980	
	高規格救急車	救急21	トヨタ	熊本800せ5111	R. 3	2,690	
	高規格救急車	救急22	トヨタ	熊本800せ684	H. 28	2,690	
	高規格救急車	救急23	トヨタ	熊本800せ7551	R. 6	2,690	個人寄贈
	タンク車	タンク24	日野	熊本800は2103	H. 30	5,120	
	ポンプ車	ポンプ25	日野	熊本800す9937	H. 28	4,000	
	多目的ポンプ車	高所27	日野	熊本800は2200	H. 30	5,120	13. 7mブーム付
	救助工作車	救助28	日野	熊本830と2020	R. 2	5,120	
	資機材搬送車	積載29	トヨタ	熊本800す6404	H. 23	4,000	

署別	車両種別	名称	メーカー	登録番号	年式	排気量CC	備考
西消防署	指揮車	指揮30	マツダ	熊本800す9493	H. 27	1,990	
	高規格救急車	救急31	トヨタ	熊本800す9086	H. 26	2,690	
	高規格救急車	救急32	日産	熊本800せ4390	R. 3	2,480	
	ポンプ車	ポンプ34	日野	熊本800す9745	H. 27	4,000	
	タンク車	タンク35	日野	熊本800は2329	R. 2	5,120	
	資機材搬送車	積載37	日産	熊本800す4540	H. 21	1,990	
桜消防署	指揮車	指揮40	トヨタ	熊本800す8845	H. 26	2,690	空港環境整備協会助成
	高規格救急車	救急41	トヨタ	熊本800す6816	R. 6	2,690	阿蘇くまもと空港助成
	高規格救急車	救急42	トヨタ	熊本800せ5933	R. 4	2,690	
	ポンプ車	ポンプ43	トヨタ	熊本800せ915	H. 29	4,000	
	タンク車	タンク44	日野	熊本800は2090	H. 29	5,120	
	資機材搬送車	積載45	日産	熊本800せ4395	R. 3	1,990	

【令和6年度配備　北消防署　高規格救急自動車】

消防資器材配備状況

令和7年4月1日現在

種類	品名		配備場所 南署	北署	西署	桜署
放水器具	消防ホース	65㎜	90	141	79	79
		50㎜	10	20	6	0
		40㎜	34	51	22	29
	ガンタイプノズル		11	11	8	10
	ジェットシューター		6	6	11	5
一般用救助器具	かぎ付梯子		3	3		
	三連梯子		4	5	2	1
	ワイヤー梯子		2	1		
	救命索発射銃		1	1		
	三連梯子		4	5	2	1
	ワイヤー梯子		2	1		
	救命索発射銃		1	1		
	バスケット型担架(タイタン)		2	2		
	バーティカルストレッチャー		1	2		
	エバックハーネス		3	2		1
重量物排除用器具	油圧ジャッキ		1	1		
	可搬ウインチ		3	3	1	
	マンホール救助器具		2	1		1
	マット型空気ジャッキ		1	1		
	大型油圧スプレッダー		1	1		
	救助用支柱器具		1	1		
切断用器具	エンジンカッター		4	3	3	1
	酸素溶断機		1	1		
	チェンソー		5	5	5	2
	鉄線カッター		7	1	3	1
	空気鋸		2	2	1	
	大型油圧切断機		1	1		
	空気切断機		1			
破壊用器具	万能斧		6	5	3	2
	ハンマー		3	5	4	1
	携帯用コンクリート破壊器具		3	1		
	削岩機		2	1	1	
	ハンマードリル		2	1		1
測定器具	マルチガスモニター		2	2	2	2
	個人線量計		15	9	9	6
	有毒ガス検知器		1	1		
	放射線測定器		5	4	3	2

種類	品名	配備場所 南署	北署	西署	桜署
測定	赤外線サーマルカメラ	3	3	3	3
呼吸保護具	空気呼吸器	18	17	13	8
	防塵マスク	14	5	8	3
	空気ボンベ	46	47	25	24
	送排風機	2	1		
隊員保護用器具	耐電手袋	7	7	4	2
	耐電衣	2	5	2	2
	耐電ズボン	2	6	2	2
	耐電長靴	4	7	2	2
	携帯警報器	7	11	7	7
	防毒マスク	7	7	8	5
	化学防護服(レベルA)	4	4		
	化学防護服(レベルB)	8	10	6	2
	耐熱服	2	2	2	
	放射線防護服	5		3	
	フルボディハーネス	7	10	6	1
水難救助用器具	ウエットスーツ	4	17	4	
	潜水器具一式(BC･レギュ)	2	16	2	
	救命胴衣	18	21	20	15
	水中投光器		2		
	救命浮環	12	11	7	4
	浮標(ブイ)		2		
	救命ボート(アルミ製)		1		
	救助用ボート(ゴム製)	3	1	2	
	船外機	1	1		
除染・山岳・高度・その他の救助用器具	除染テント(シャワー)			1	
	エアーテント	1			1
	簡易画像探索機	2	1		
	熱画像直視装置	3	3	3	1
	レスキューフレーム(アリゾナボーテックス)		1		
	投光器	5	5	2	1
	携帯投光器	3	2		
	携帯無線機(400MHZ)	13	13	13	9
	車両移動器具	1			
	緩降機	1			
	発電機	6	3	4	2
	ドローン	1	1		

高度救命処置用資材配備状況

令和7年4月1日現在

品　　名	配　備　場　所				品　　名	配　備　場　所			
	南署	北署	西署	桜署		南署	北署	西署	桜署
患者監視装置 (ベッドサイドモニター)	2	3	2	3	半自動式除細動器	2	3	2	3
救急搬送用人工呼吸器	2	3	2	3	ＡＥＤ	2	3	2	2
自動心肺蘇生器	1	2	1	1	パルスCOオキシメーター	2	2	1	1

令和６年中　救命講習実績

	普通救命講習Ⅰ						普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習				普及員講習		入門コース		その他の講習	
			定期開催		合計						定期開催		合計							
	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
1月	1	2	1	6	2	8													6	90
2月			1	3	1	3													12	294
3月			1	14	1	14			1	1	1	2	1	2					12	555
4月			1	2	1	2					1	7	1	7					8	268
5月			1	3	1	3													29	828
6月			1	6	1	6									1	30			65	1,979
7月			1	30	1	30			1	1									24	705
8月			1	26	1	26													9	183
9月			1	37	1	37					1	2	1	2					23	515
１０月			1	22	1	22													15	208
１１月			1	10	1	10													20	520
１２月			1	16	1	16					1	12	1	12					17	465
計	1	2	12	175	13	177			2	2	4	23	4	23	1	30			240	6,610

通　信　編

通信指令課は、地域住民からの１１９番通報を受け付け、出動指令の発動から災害現場との指令管制の全般を担うとともに、情報伝達等の支援活動を行います。また、救急事案等においては通報者に対して、具体的な応急手当についての口頭指導を実施し、現場へ向かう救急隊員との連携を図り、傷病者の負担軽減や救命率の向上を目指しています。その他、気象情報、災害情報及び救急医療情報等の収集と連絡も行っています。

指令運用・支援情報

令和７年４月１日現在

装　置　名	数 量	装　置　名	数 量
指令台	3台	１１９番補助受付装置	4台
指揮台	1台	１１９番受付ＦＡＸ	1式
無線統制台	1台	支援情報システム（ＯＡ）	1式
自動出動指定装置	4式	電話交換機装置	4式
地図等検索装置	4式	気象情報収集装置	1式
支援情報装置	4式	駆込み通報装置（本部・署）	4式
長時間録音装置	1式	情報収集装置	4式
指令情報送信装置	1式	侵入警報装置（本部・署）	4式
災害状況等自動案内装置	1式	署所監視装置（本部・署）	4式
順次指令装置	1式	署所端末装置（本部・署）	4式
音声合成装置	1式	指令情報出力装置（本部・署）	4式
出動車両運用管理装置	1式	車両運用端末装置（ＡＶＭ）	35台
システム監視装置	1式	無停電電源装置（本部・署）	5式
発信地(位置)表示装置	1式	直流電源装置（本部・署）	7式
車両運用表示盤	1式	非常用発動発電機（本部・署）	4台
支援情報表示盤	1式	空調設備	8式
多目的表示盤	1式	換気設備	5式
防災連動制御装置	1式	プリンター	5台
非常用指令設備	1式	公共ブロードバンド移動通信システム	1式
指令制御装置	1式	ＮＥＴ１１９緊急通報システム	1式
メール指令装置	1式	Live119映像通報システム	1式
メール１１９受信装置	1式		

無線電話

（アナログ波）

令和7年4月1日現在

区分／局別	出力	本部	南署	北署	西署	桜署	合計	周　波　数
携帯局	5W	6					6	○防災相互波
署活用 携帯無線	1W	15	15	12	13	14	69	○４００ＭＨｚ ・活動波１ ・活動波２ ・九州共通波１ ・九州共通波２ ・九州共通波３ ・防災相互波１

（デジタル波）

区分／局別	出力	本部	南署	北署	西署	桜署	合計	周　波　数
基地局	10W	1		1	1		3	○活動波１ ○活動波２ ○活動波３ ○主運用波 ○統制波１ ○統制波２ ○統制波３
車載無線	10W	2	8	10	7	5	32	
卓上型固定 移動局	10W	1				1	2	
可搬型固定 移動局	10W		2	1	1	1	5	
デジタル用 携帯無線	5W	3	10	8	7	6	34	

電話回線

令和7年4月1日現在

回線種別	本部	南署	北署	西署	桜署	合計
１１９番回線（光回線）	10					10
携帯電話１１９番転送回線（光回線）	4					4
非常用衛星転送回線	1					1
トンネル専用回線（熊本空港・二重峠）	2					2
一般加入回線	4	2	2	2	2	12
一般ＦＡＸ回線	4	1	2	1	1	9
災害情報案内回線等（光回線）	18					18
車載携帯電話（指揮車・救急車）		3	2	2	3	10
衛星携帯電話		2	1			3
専用線「光回線に収束」 ・指令伝送（データ、音声等） ・無線回線（桜署を除く） ・内線電話 ・消防ＯＡ端末 ・監視カメラ等	1		1	1	1	4

１１９番受付状況

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

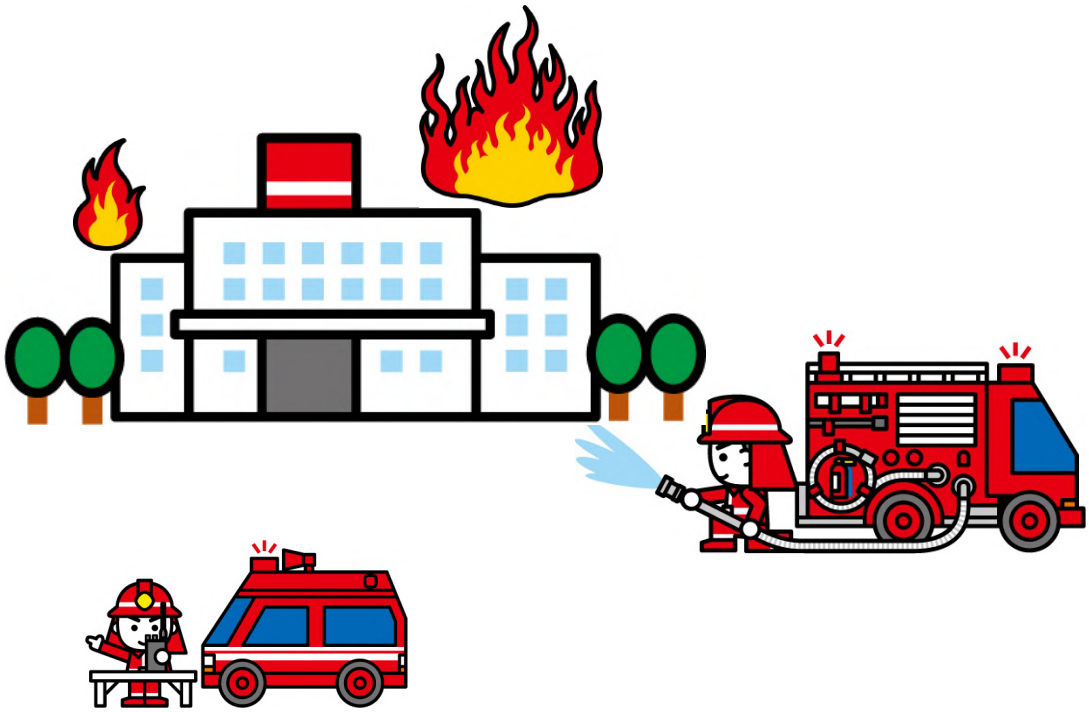
分類	覚知方法種別							
	１１９	１１９（ＩＰ）	１１９携帯	加入電話（固定）	加入電話（携帯）	駆けつけ	その他	合計
火災	3	0	62	8	1	0	18	92
救急	1,078	2,221	5,230	56	11	32	13	8,641
重篤救急	94	190	464	15	0	0	3	766
救助	7	6	77	14	1	0	1	106
警戒等	12	12	128	32	8	23	23	238
誤報	125	0	10	0	0	0	0	135
問い合せ	51	42	374	0	0	0	1	468
通報訓練	482	439	197	0	0	0	0	1,118
回線試験	416	13	23	0	0	0	23	475
まちがい	118	39	559	0	0	0	15	731
いたずら	8	0	8	0	0	0	0	16
その他	222	115	954	0	0	0	117	1,408
携帯転送	1	3	422	0	0	0	2	428
合計	2,617	3,080	8,508	125	21	55	216	14,622

火　災　統　計

令和６年中に発生した火災件数は６４件であり、前年と比較すると２件減となっている。死傷者数は、死者４名、負傷者が１１名となった。

種別をみると建物火災が３６件、車両火災１０件、林野火災８件、その他の火災１０件となっている。

原因別では、たき火、その他によるものがそれぞれ１１件と最も多く、次に放火、配線器具がそれぞれ６件となっている。



過去5年間の火災発生状況

		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
出火件数	建物火災	25	31	28	27	36
	林野火災	4	6	9	5	8
	車両火災	5	9	10	11	10
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	19	8	28	23	10
	合計	53	54	75	66	64
焼損棟数	全焼	14	13	11	7	10
	半焼		2	4	4	5
	部分焼	14	15	7	8	12
	ぼや	13	32	17	15	24
	合計	41	62	39	34	51
焼損面積	建物（㎡）	1,527	1,919	1,818	1,344	1,055
	林野（a）	49	21	289	55	36
死傷者	死者	3		2		4
	負傷者（30日以内死亡）	1		1		
	負傷者	11	5	9	9	11
り災世帯	全損	7	7	7	8	7
	半損		1	2	1	1
	小損	12	26	19	10	10
	合計	19	34	28	19	18
損害見積額（千円）	建物火災	122,099	78,998	130,185	109,996	73,303
	林野火災	663		496	449	56
	車両火災	574	39,949	4,727	17,605	6,440
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	378	13,104	246	7,761	3,346
	合計	123,714	132,051	135,654	135,811	83,145

市町別火災発生状況

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

			菊池市	合志市	大津町	菊陽町
出火件数	建物火災	36	17	7	7	5
	林野火災	8	3	2	3	
	車両火災	10	5	1	3	1
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	10	4	2	2	2
	合計	64	29	12	15	8
焼損棟数	全焼	10	5	3	1	1
	半焼	5	5			
	部分焼	12	8	4		
	ぼや	24	9	4	6	5
	合計	51	27	11	7	6
焼損面積	建物（㎡）	1,388	1,026	168	190	4
	林野（a）	36	29	5	2	
死傷者	死者	4	4			
	負傷者（30日以内死亡）					
	負傷者	11	5	1	4	1
り災世帯	全損	7	6		1	
	半損	1	1			
	小損	10	6	2	2	
	合計	18	13	2	3	
損害見積額（千円）	建物火災	73,303	37,157	11,884	23,788	474
	林野火災	56	25	31		
	車両火災	6,440	2,430	3,776	171	63
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	3,346	62		68	3,216
	合計	83,145	39,674	15,691	24,027	3,753
建物火災1件当たりの損害額（千円）		1,844	2,186	1,698	3,398	95
建物火災1件当たりの焼損面積（㎡）		20.3	38.0	15.0	27.0	1.0
出火率（人口1万人当たり）		3.52	6.17	1.88	4.17	1.86

月別火災発生状況

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出火件数	建物火災	36	3	2	1	4	5	6	4	4		1		6
	林野火災	8		1			3				1	3		
	車両火災	10				1		3	1	2	2		1	
	船舶火災													
	航空機火災													
	その他の火災	10	2	2	3							1	1	1
	合　計	64	5	5	4	5	8	9	5	6	3	5	2	7
焼損棟数	全　焼	10	2	2			1	1	1	1				2
	半　焼	5	1		1	1	2							
	部分焼	12	2	2				1		5		1		1
	ぼ　や	24	1	1		3	3	5	4	3				4
	合　計	51	6	5	1	4	6	7	5	9		1		7
焼損面積	建物(㎡)	1,388	217	136	38	32	276	179	4	168		5		333
	林野(a)	163		4			10			147		2		
死傷者	死　者	4	1	1	1									1
	負傷者(30日以内死亡)													
	負傷者	11					5	2	1	2				1
り災世帯	全　損	7	1		2		1			1				2
	半　損	1				1								
	小　損	10	1				1	1		6				1
	合　計	18	2		2	1	2	1		7				3
損害見積額（千円）	建物火災	72,823	4,259	3,730	1,801	3,533	19,984	5,101	4,289	3,930		36		26,160
	林野火災	25					25							
	車両火災	6,444				21		530	100	483	5,260		50	
	船舶火災													
	航空機火災													
	その他の火災	3,853	39	428	121		32				16		8	3,209
	合計	83,145	4,298	4,158	1,922	3,554	20,041	5,631	4,389	4,413	5,276	36	58	29,369

火災種別・出火原因別件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

	合計	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
放　　火	6	3		1			2
放火の疑い	1	1					
こ　ん　ろ	2	2					
た　ば　こ	3	2	1				
か　ま　ど							
風呂かまど							
炉							
焼　却　炉							
ス　ト　ー　ブ	1	1					
こ　た　つ							
ボ　イ　ラ　ー							
煙突・煙道							
排　気　管	2	1		1			
電　気　機　器	4	3					1
電　気　装　置	3	2		1			
電灯・電話等の配線	3						3
内　燃　機　関	1			1			
配　線　器　具	6	5		1			
火　あ　そ　び	2	2					
マッチ・ライター	2			2			
た　き　火	11	3	4				4
溶接機・切断機	1	1					
灯　　火							
衝突の火花							
取　　灰	2	2					
火　入　れ	1		1				
そ　の　他	11	8		3			
不明・調査中	2		2				
合　　計	64	36	8	10			10

市町別出火原因別件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

原因別＼市町別	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
放火	4	1		1	6
放火の疑い				1	1
こんろ	1	1			2
たばこ	2	1			3
かまど					
風呂かまど					
炉					
焼却炉					
ストーブ			1		1
こたつ					
ボイラー					
煙突・煙道					
排気管	1		1		2
電気機器	2		2		4
電気装置	1		1	1	3
電灯・電話等の配線	1		1	1	3
内燃機関		1			1
配線器具	2		2	2	6
火あそび	1	1			2
マッチ・ライター			1	1	2
たき火	7	3	1		11
溶接機・切断機			1		1
灯火					
衝突の火花					
取灰	1	1			2
火入れ	1				1
その他	5	3	2	1	11
不明・調査中			2		2
合計	29	12	15	8	64

署別出火原因別件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

	南消防署	北消防署	西消防署	桜消防署	合計
放火	1	2	2	1	6
放火の疑い	1				1
こんろ		1		1	2
たばこ		2		1	3
かまど					
風呂かまど					
炉					
焼却炉					
ストーブ	1				1
こたつ					
ボイラー					
煙突・煙道					
排気管	1	1			2
電気機器	2	2			4
電気装置	2	1			3
電灯・電話等の配線	2	1			3
内燃機関			1		1
配線器具	4	2			6
火あそび			1	1	2
マッチ・ライター	2				2
たき火	1	4	5	1	11
溶接機・切断機	1				1
灯火					
衝突の火花					
取灰		1	1		2
火入れ		1			1
その他	3	4	3	1	11
不明・調査中	2				2
合計	23	22	13	6	64

時間別出火原因別件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

	合計	00:00 ～ 04:00	04:00 ～ 08:00	08:00 ～ 12:00	12:00 ～ 16:00	16:00 ～ 20:00	20:00 ～ 24:00	出火時刻 不明
放　火	6	2		2	1			1
放火の疑い	1		1					
こんろ	2		1	1				
たばこ	3		1		1	1		
かまど								
風呂かまど								
炉								
焼却炉								
ストーブ	1	1						
こたつ								
ボイラー								
煙突・煙道								
排気管	2			1	1			
電気機器	4	1		1		1	1	
電気装置	3				2	1		
電灯・電話等の配線	3			2	1			
内燃機関	1					1		
配線器具	6	1		2	2	1		
火あそび	2				2			
マッチ・ライター	2			1		1		
たき火	11			2	7	2		
溶接機・切断機	1			1				
灯　火								
衝突の火花								
取　灰	2			1		1		
火入れ	1				1			
その他	11	2	1	1	2	5		
不明・調査中	2			1	1			
合　計	64	7	4	16	21	14	1	1

救　助　統　計

令和６年中の救助出場件数は１２６件であり、昨年より２３件増加している。

事故種別は交通事故による出場が４８件と最も多く、次いで建物等による事故が３７件、建物火災による出場が２０件となっている。

【交通救助想定訓練】

市町別･月別･救助出場件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

事故種別 / 市町別	建物火災	建物火災以外	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	その他の事故	計
菊池市	10		18			1	8	3	40
合志市	4		8			1	11	4	28
大津町	4		11	2			7	4	28
菊陽町	2		11	1			11	5	30
管　外									
計	20		48	3		2	37	16	126
1月	1		5				4	1	11
2月	1		5	1			1	1	9
3月	1		1				3	1	6
4月	2		4				4	2	12
5月	3		7	1			2		13
6月	2		2				1	4	9
7月	1		2				5	1	9
8月	3		5	1			3	3	15
9月	1		5				4	3	13
10月			4			2	3		9
11月			6				1		7
12月	5		2				6		13
計	20		48	3		2	37	16	126

事故種別･救助活動件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

活動状況 / 事故種別	出場件数	活動件数	救助人員
建物火災	20	20	4
建物火災以外			
交通事故	48	19	13
水難事故	3	2	2
自然災害			
機械による事故	2	2	1
建物等による事故	37	23	16
その他の事故	16	13	8
計	126	79	44

【化学薬剤テロ対策訓練】

救　急　統　計

令和 6 年中の救急出場件数は 9,650 件で前年の 9,547 件から 103 件増加している。

搬送人員は 8,712 人で、前年の 8,552 人に比べ 160 人増加している。

出場件数を過去の推移から考察すると、令和 2 年中は前年比約 10%減となったものの、令和 3 年から再び増加傾向に転じており、今後においても人口増、特に外国人の転入や高齢化に伴い、増加することが予想される。

また、主な事故種別出場件数を前年と比較すると、急病は 6,462 件で 107 件増、一般負傷は 1,344 件で 134 件の増。一方で、交通事故は 637 件で 34 件減、運動競技は 86 件で 3 件減となっている。

事故種別の内訳をみると、急病が 66.9%、一般負傷が 13.9%となっており、全体の 80.8%を占めている。

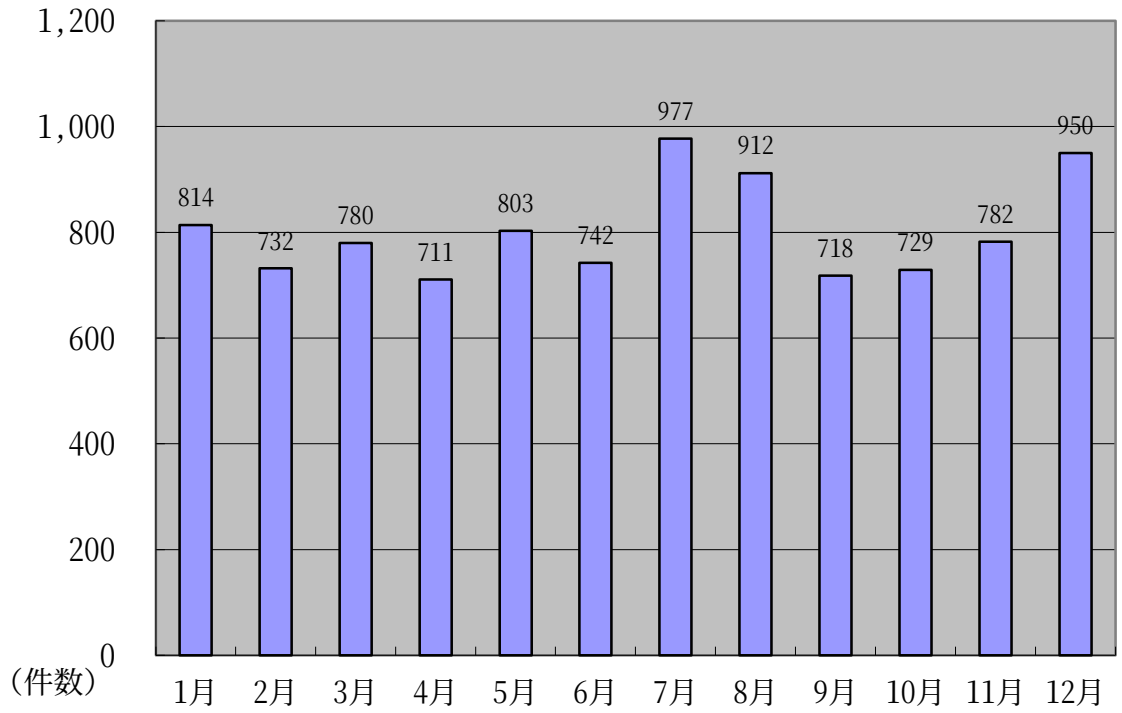
【救急活動訓練】

月別事故種別出場件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

種別／月別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
1 月	814	3			50	7	4	95			574	78			3
2 月	732	3		1	45	4	2	108	2	3	470	88			6
3 月	780	3			58	6	6	102	3	9	517	74			2
4 月	711	2			48	4	8	103	4	9	445	85			3
5 月	803	8		1	67	6	5	126	1	4	515	62			8
6 月	742	6			55	10	5	105	3	3	487	63			5
7 月	977	2			60	7	15	105	2	3	718	60			5
8 月	912	7		2	44	17	13	103	4	9	646	60			7
9 月	718	2			51	10	13	111	5	5	466	45			10
10 月	729	3			61	5	9	115	2	4	454	70	1		5
11 月	782	1		1	53	7	3	123		7	506	73			8
12 月	950	5			45	3	3	148	4	2	664	76			
合 計	9,650	45		5	637	86	86	1,344	30	58	6,462	834	1	1	62

月別救急出場件数

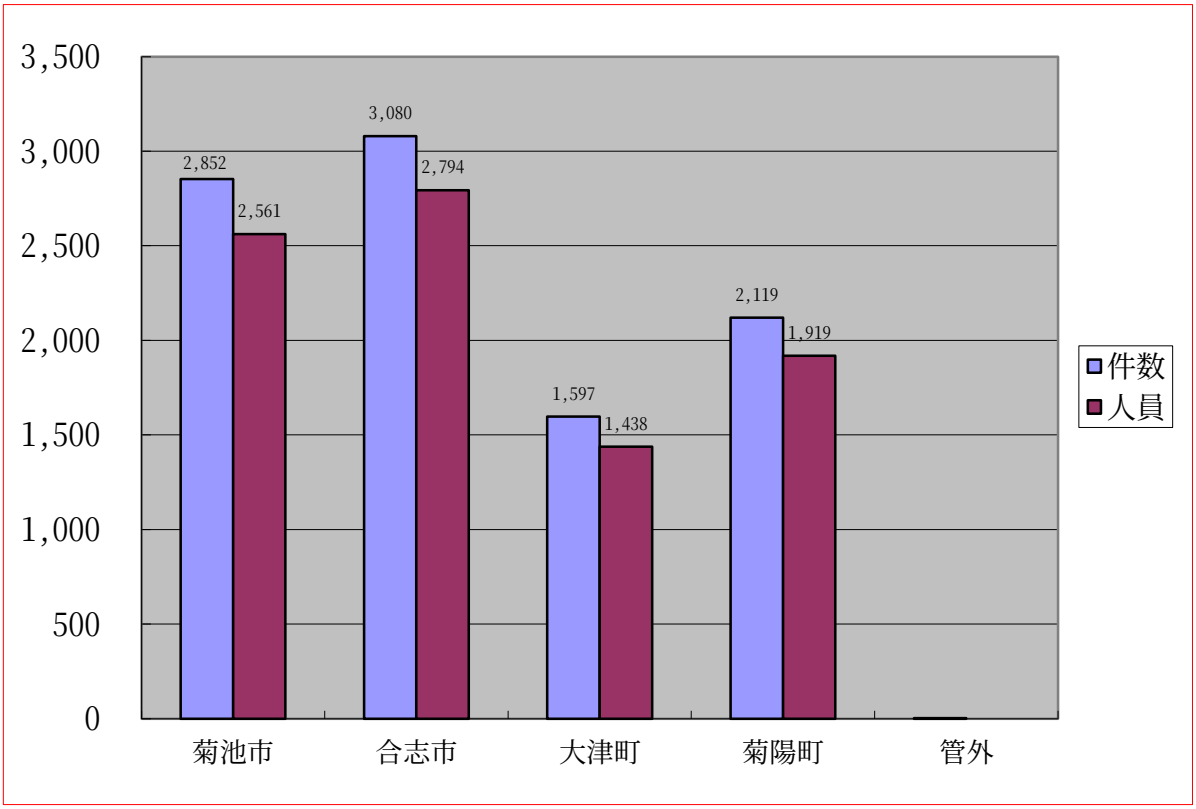


市町別事故種別出場件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

種別 / 市町別		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
菊池市	件数	2,852	20		1	170	33	11	383	9	13	1,905	307
	人員	2,561	3			162	33	11	356	8	7	1,699	282
合志市	件数	3,080	9			174	18	21	472	8	14	2,135	229
	人員	2,794	2			160	17	21	430	6	8	1,938	212
大津町	件数	1,597	12		3	110	20	45	219	9	11	1,108	60
	人員	1,438	1		1	106	20	44	197	7	8	1,005	49
菊陽町	件数	2,119	4		1	182	15	9	270	4	20	1,314	300
	人員	1,919	1		1	167	16	9	246	4	15	1,172	288
管外	件数	2				1							1
	人員												
合計	件数	9,650	45		5	637	86	86	1,344	30	58	6,462	897
	人員	8,712	7		2	595	86	85	1,229	25	38	5,814	831

市町別出場件数

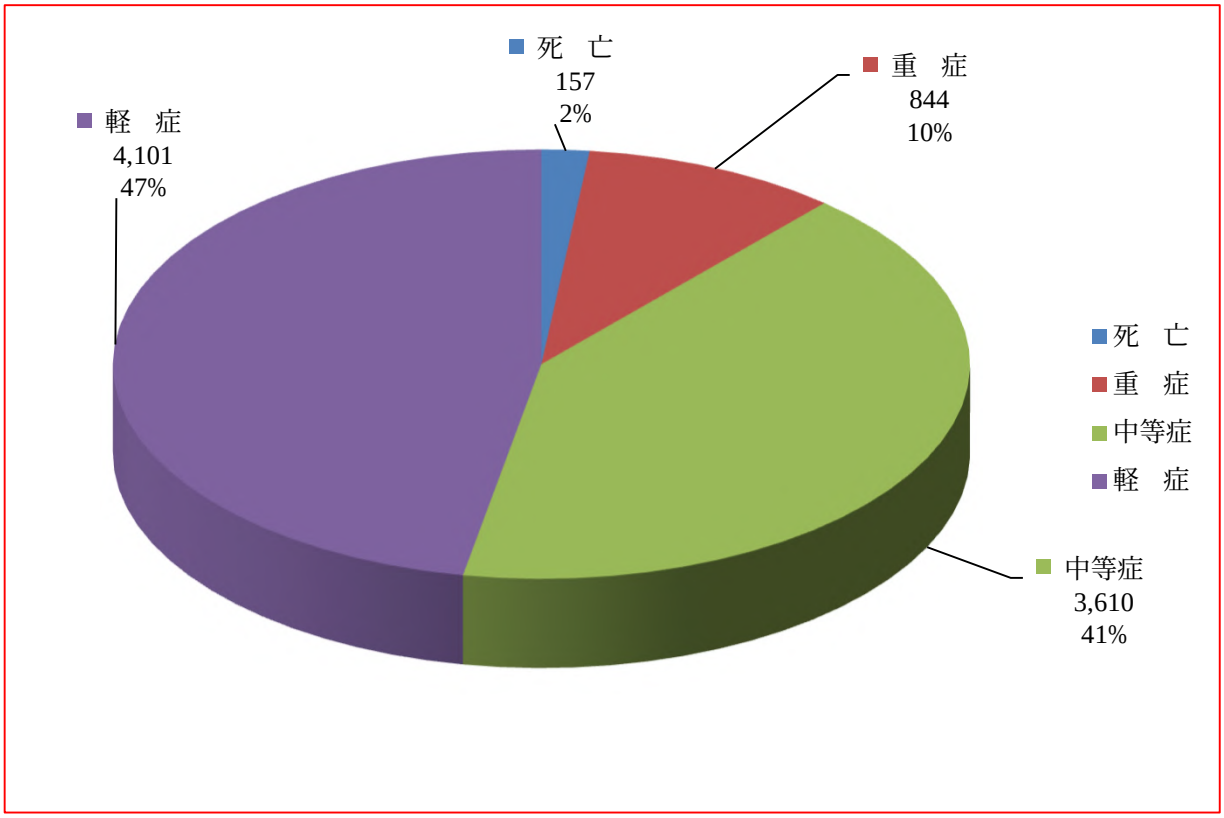


救急事故種別傷病程度

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）
（単位：人）

種別／傷病程度	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
死亡	157			1	5			7		5	136	3
重症	844	1		1	28	12	6	257	1	1	409	128
中等症	3,610	2			103	35	17	376	7	13	2,441	616
軽症	4,101	4			459	39	62	589	17	19	2,828	84
合計	8,712	7		2	595	86	85	1,229	25	38	5,814	831

傷病程度別救急搬送人員

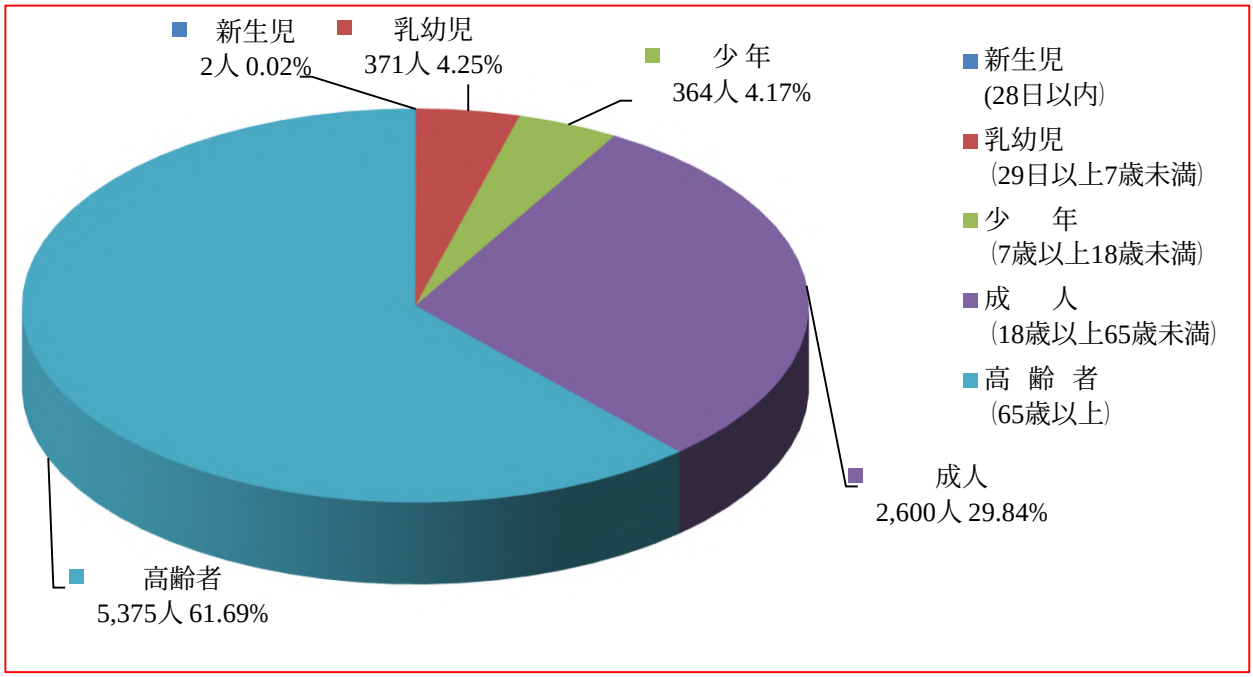


事故種別･年齢区分別搬送人員

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）
（単位：人）

種別 / 年齢区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
新生児（28日以内）	2										2	
乳幼児（29日以上7歳未満）	371				7			73			284	7
少年（7歳以上18歳未満）	364	1		1	74		36	48	1	4	185	14
成人（18歳以上65歳未満）	2,600				364	64	46	186	19	28	1,691	202
高齢者（65歳以上）	5,375	6		1	150	22	3	922	5	6	3,652	608
合計	8,712	7		2	595	86	85	1,229	25	38	5,814	831

年齢別救急搬送人員



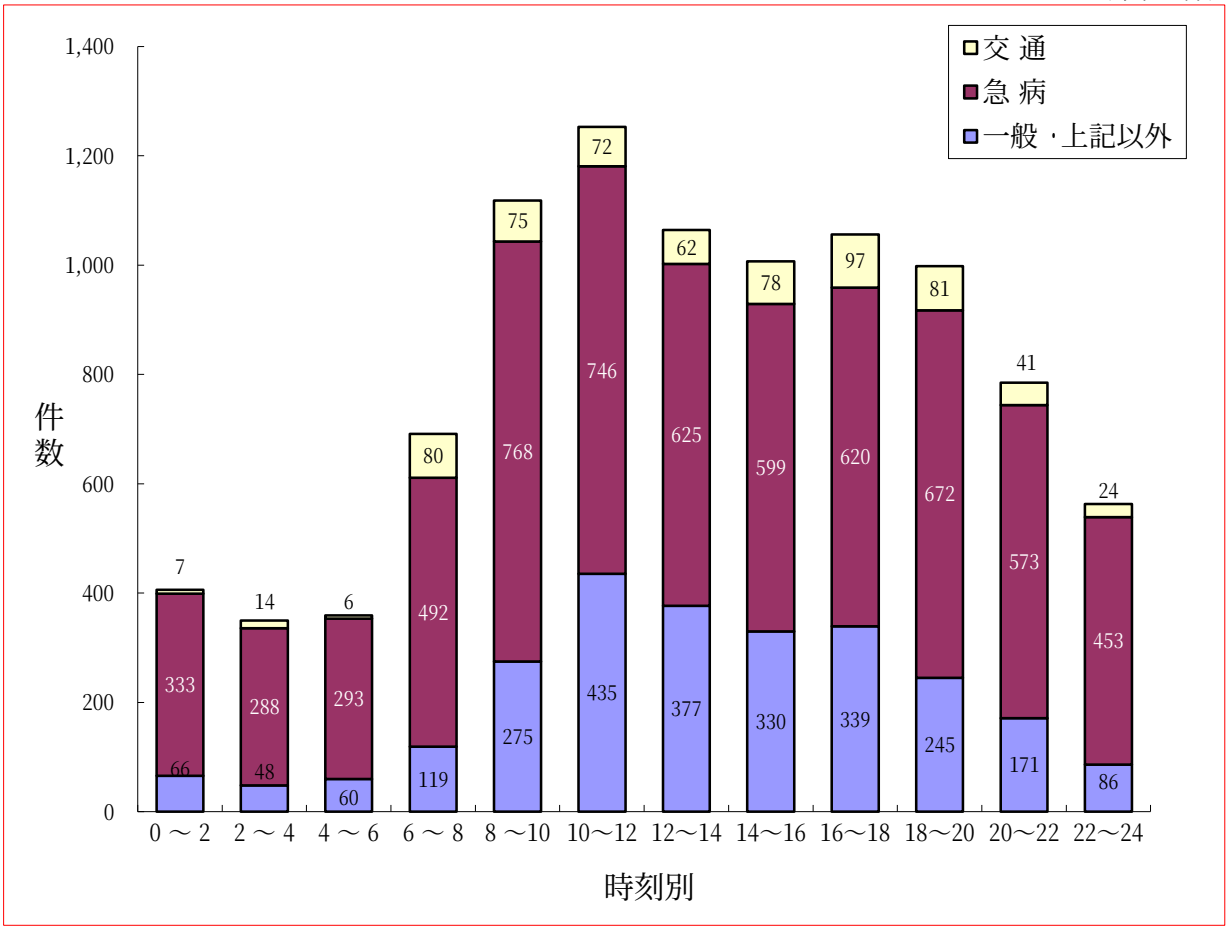
収容所要時間状況

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）
（単位：人）

事故種別	覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別搬送人員						
	計	10分未満	10分～20分未満	20分～30分未満	30分～60分未満	60分～120分未満	120分以上
急病	5,814	0	44	757	4,190	810	13
交通事故	595	0	3	70	421	100	1
一般負傷	1,229	0	5	156	868	199	1
上記以外	1,074	0	17	165	803	88	1
合計	8,712	0	69	1,148	6,282	1,197	16

時刻別救急出場件数

（単位：件）



その他の災害統計

令和６年中のその他の災害出場件数は２６５件であり、昨年より２１件減少している。災害種別は危険排除による出場が７１件と最も多く、次いで消防設備が４８件、怪煙調査が４８件となっている。

【熊本県防災消防ヘリとの合同山岳救助訓練 】

市町別･月別･その他の災害出場件数

令和6年中（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

事故種別 / 市町別	誤報	危険排除	消防設備	怪煙調査	人捜し	災害	遭難	苦情処理	動物救助	駆除	警戒	ヘリ支援	その他	応援	計
菊池市	6	21	10	18	2			1	3		6	23	5		95
合志市	4	15	8	15				4	1		7	4	4		62
大津町	6	14	15	9	1				2			7	1		55
菊陽町	3	21	15	6							1	1	5		52
管 外													1		1
計	19	71	48	48	3			5	6		14	35	16		265
1月	1	5	7	7					1		1	2			24
2月	2	4	3	1							3	3			16
3月	2	5	2	3								4			16
4月	4	4	2		1				1			2	1		15
5月	2	9	3	6				1			2	1	2		26
6月	1	6	6	5				2			1	1	3		25
7月	1	7	9	2					1		1	3	1		25
8月	3	4	4	5								3	2		21
9月	2	5	6	6	2				1		3	3	2		30
10月	1	4	2	1				1	2			3	2		16
11月		8	3	5								4	2		22
12月		10	1	7				1			3	6	1		29
計	19	71	48	48	3			5	6		14	35	16		265

防火クラブ・消防団

防火クラブは、幼年消防クラブがあります。

幼年消防クラブは、火に対して興味を持ちはじめる幼年期に火の正しい取り扱い方を指導教育することで、火遊び等による火災の減少を図ることを目的としています。

消防団は、郷土愛護の精神で地域に密着した防災機関です。

消防団員は、日常は各自の仕事をしながら災害が発生したならば消火活動や河川の氾濫時の監視や行方不明者の捜索、地域の行事等の警戒といった地域に密着した地域防災のリーダーとして活躍しています。

令和7年度(2025年度) 幼年消防クラブ

○ 幼 年 消 防 ク ラ ブ

	市町	クラブ名	代表者名	TEL	年長	年中	年少	計	担 当 署
1	菊池市	菊池第2さくら幼楽園	岡田 明子	25－2918	32			32	北消防署 菊池市赤星2080番地 ☎0968-25-3053
2		菊之池保育園	東矢 里香	25－3304	19			19	
3		花房保育園	倉岡 久美子	25－3223	7			7	
4		菊池幼稚園	永田 奈美	25－4458	21			21	
5		菊池さくら保育園	本藤 潔	24－3880	14			14	
6		双羽幼稚園	園木 彩子	24－0467	29			29	
7		加茂川保育園	園木 純子	25－3208	11			11	
8		田島保育園	安武 清美	38－2802	19			19	西消防署 合志市合生4107番地1 ☎096-242-1115
9		吉富保育園	大熊 与四郎	38－3795	34			34	
10		富原保育園	倉沢 謙治	38－2252	24			24	
11		福本保育園	塚本 大典	38－4651	23			23	
12		泗水東保育園	島村 正明	38－3350	19			19	
13	大津町	大津保育園	坂本 ユミ	293－2139	19			19	南消防署 菊陽町大字原水7番地1 ☎096-232-9331
14		白川保育園	田上 由香理	293－2194	22			22	
15		白川幼稚園	高山 智恵美	293－7550	21			21	
16		陣内幼稚園	田川 順子	293－2512	10			10	
17		大津音楽幼稚園	平田 かよ	293－7721	65			65	
18		緑ヶ丘保育園	満田 あずさ	293－8300	31			31	
19		大津幼稚園	三村 大和	293－2131	21			21	
20		一宇保育園	宇野 勝彦	293－2560	19			19	
21		杉水保育園	備海 伸隆	293－8156	30			30	
22		よろこび保育園	松岡 和代	294－0155	21			21	
23		第二よろこび保育園	高本 ますみ	294－0055	22			22	
24		風の子保育園	士野 智子	293－7200	26			26	
25	菊陽町	なかよし園	弓削 恭子	232－2762	13			13	
26		みどり園	岡本 繭子	232－0452	18			18	
27		津久礼ヶ丘保育園	大塩 洋昭	288－6591	20			20	
28		くるる保育園	大塚 剛史	243－2600	16			16	
29		美鈴幼稚園	野田 久枝	338－6158	95			95	桜消防署 合志市豊岡2218番地1 ☎096-248-4731
30	合志市	杉並台保育園	鈴木 クミ子	274-2727	7			7	
31		西合志南保育園	江本 順子	344－6489	20			20	
32		西合志東保育園	武田 由美子	242－3722	22			22	
33		白百合保育園	後藤 勇人	348－0169	23			23	
34		百合ヶ丘保育園	田中 早苗	342-5239	18			18	
35		このみ坂保育園	伊藤 美鈴	247－6630	18			18	
36		合志こども園	松岡 貴子	247－1166	18			18	
37		合志中部保育園	福島 義信	248－0080	21	15		36	西消防署 合志市合生4107番地1 ☎096-242-1115
38		竹迫みのり保育園	山隈 裕誓	248－1944	21			21	
39		西合志中央保育園	弥頭 幾久雄	242－0055	25			25	
40		愛泉保育園	木村 麻紀	242－0789	16			16	
41		六華こども園	平田 貴和子	242－0896	43			43	
42		さくらんぼ保育園	小野 昭雄	242－5739	23			23	
43		ひかりの子保育園	福嶋 義矢	249－2100	16			16	
44		クローバー保育園	古賀 房子	288－2514	21			21	
					1,033	15	0	1,048	

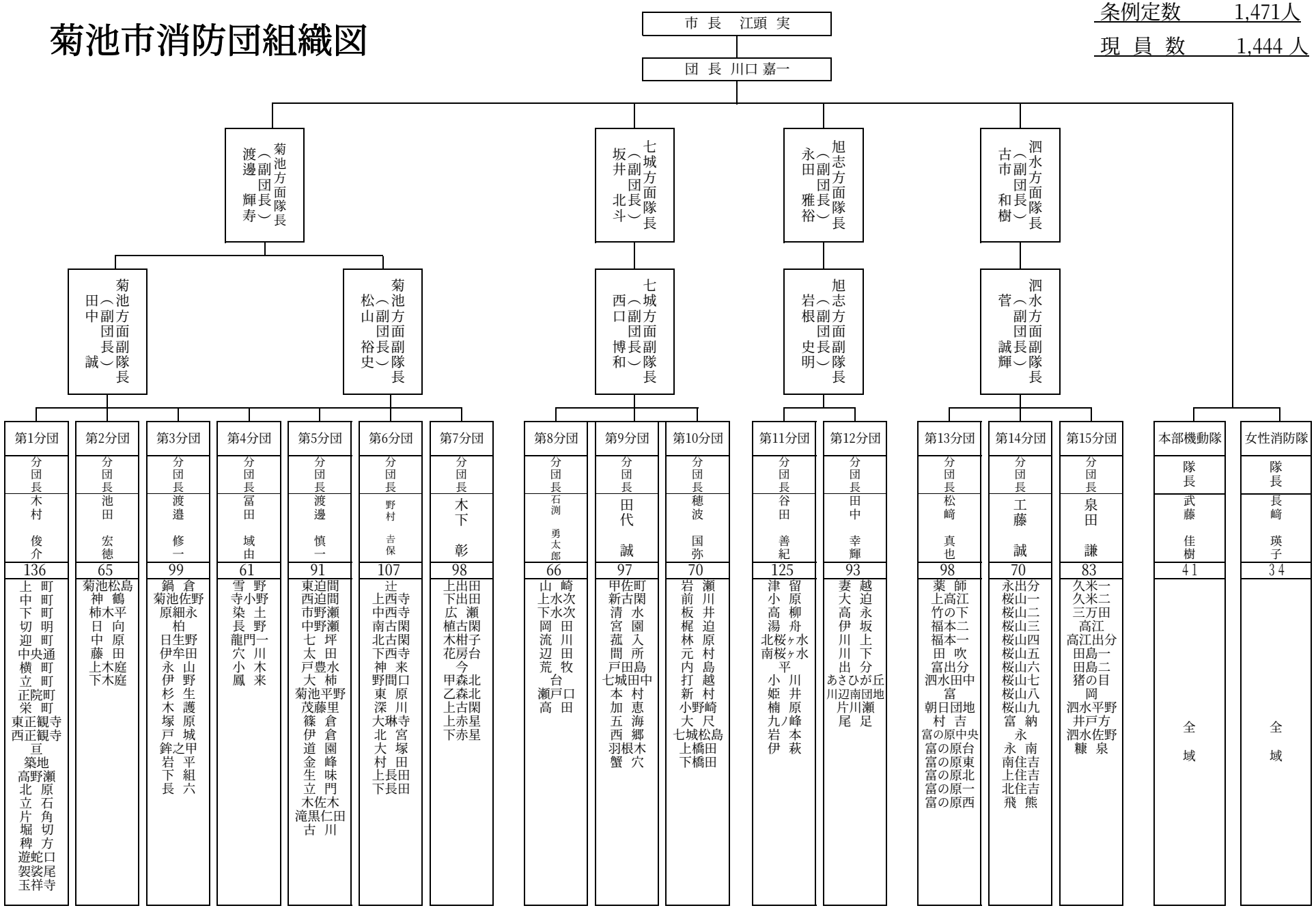
菊池消防連絡協議会会員名簿（令和7年度）

令和7年4月1日現在

所属	役職	職名	氏名
菊池市消防団	監事	団長	川口　嘉一
		菊池方面隊長	渡邊　輝寿
		七城方面隊長	坂井　北斗
		旭志方面隊長	永田　雅裕
		泗水方面隊長	古市　和樹
		菊池副方面隊長	田中　誠
		菊池副方面隊長	松山　裕史
		七城副方面隊長	西口　博和
		旭志副方面隊長	岩根　史明
		泗水副方面隊長	菅　誠輝
		担当職員	野中　鉄平
合志市消防団	会長	団長	池田　雅和
		副団長	池永　一心
		副団長	酒井　大輔
		副団長	木永　耕治
		担当職員	宮尾　和樹
大津町消防団	副会長	団長	松田　健太郎
		副団長	松永　淳哉
		副団長	古庄　裕生
		担当職員	大上　隆治
菊陽町消防団	監事	団長	大塚　敏
		副団長	島川　貴文
		副団長	東矢　浩伸
		消防担当	別府　卓郎
消防本部	参与	消防長	狩野　俊隆
		次　長	藤川　哲郎
		総務課長	稲倉　孝
		予防課長	谷山　優一
		警防課長	隈部　尚樹
		通信指令課長	安達　秀昭
		南消防署長	小原　靖彦
		北消防署長	河野　眞一郎
		西消防署長	三木　正昭
		桜消防署長	渡辺　勤
		事務局	大村　幸登
		事務局	中田　葵

菊池市消防団組織図

条例定数　1,471人
現員数　1,444人



菊池市 消防団

◎在職年数別団員数

令和７年４月１日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	1,444	1	9	15	15	60	139	1,205
１年未満	93							93
1～５	436			1		4	18	413
6～10	299				1	12	47	239
11～15	281			2	5	19	37	218
16～20	215		2	4	7	12	28	162
21～25	93		5	7	2	11	8	60
26～30	23	1	2	1		1	1	17
31年以上	4					1		3

◎年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	1,444	1	9	15	15	60	139	1,205
20歳以下	17							17
21～25	116					1	4	111
26～30	168					1	11	156
31～35	231					8	32	191
36～40	387			3	7	22	60	295
41～45	269		5	12	8	19	23	202
46～50	138		4			8	8	118
51歳以上		1				1	1	115

◎消防車両保有状況

	保有台数	菊池方面隊	七城方面隊	旭志方面隊	泗水方面隊
消防ポンプ自動車					
小型ポンプ積載車	106	50	22	19	15
可搬動力ポンプ	33	25			8
その他の車両					
計	139	75	22	19	23

団員平均年齢
38.1歳

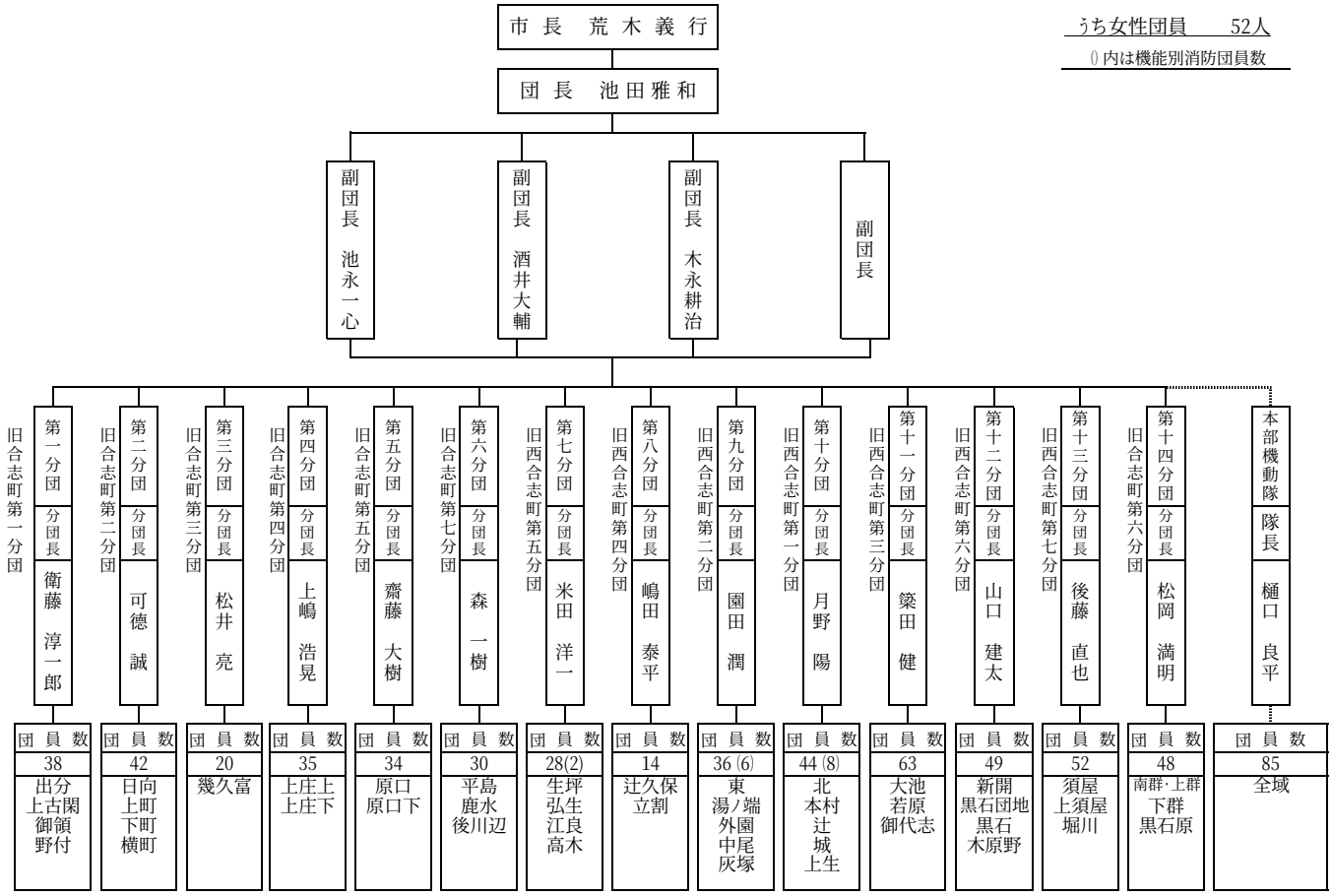
合志市消防団組織図

条例定数　745人

現員数　622 (20) 人

うち女性団員　52人

() 内は機能別消防団員数



合志市 消防団

◎在職年数別団員数　　令和7年4月1日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	602	1	3	15	15	26	45	497
１年未満	38							38
1～5	166						3	163
6～10	131			3	1	3	14	110
11～15	89			4	2	7	11	65
16～20	95			6	8	9	11	61
21～25	63		3		4	6	5	45
26～30	20	1		2		1	1	15
31年以上								

◎年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	602	1	3	15	15	26	45	497
20歳以下	17							17
21～25	62					1		61
26～30	92						2	90
31～35	100				2	2	11	85
36～40	139			6	6	5	20	102
41～45	117		1	5	6	12	8	85
46～50	61	1	2	4	1	6	3	44
51歳以上	14						1	13

◎消防車両保有状況

	本部	１分団	２分団	３分団	４分団	５分団	６分団	７分団
消防ポンプ自動車								
小型ポンプ積載車	2	4	4	1	2	2	3	3
可搬動力ポンプ	2	4	4	1	2	2	3	3
その他の車両								
計	4	8	8	2	4	4	6	6
	８分団	９分団	１０分団	１１分団	１２分団	１３分団	１４分団	総計
消防ポンプ自動車								
小型ポンプ積載車	2	3	3	3	4	3	3	42
可搬動力ポンプ	2	3	5	3	4	3	3	44
その他の車両								
計	4	6	8	6	8	6	6	86

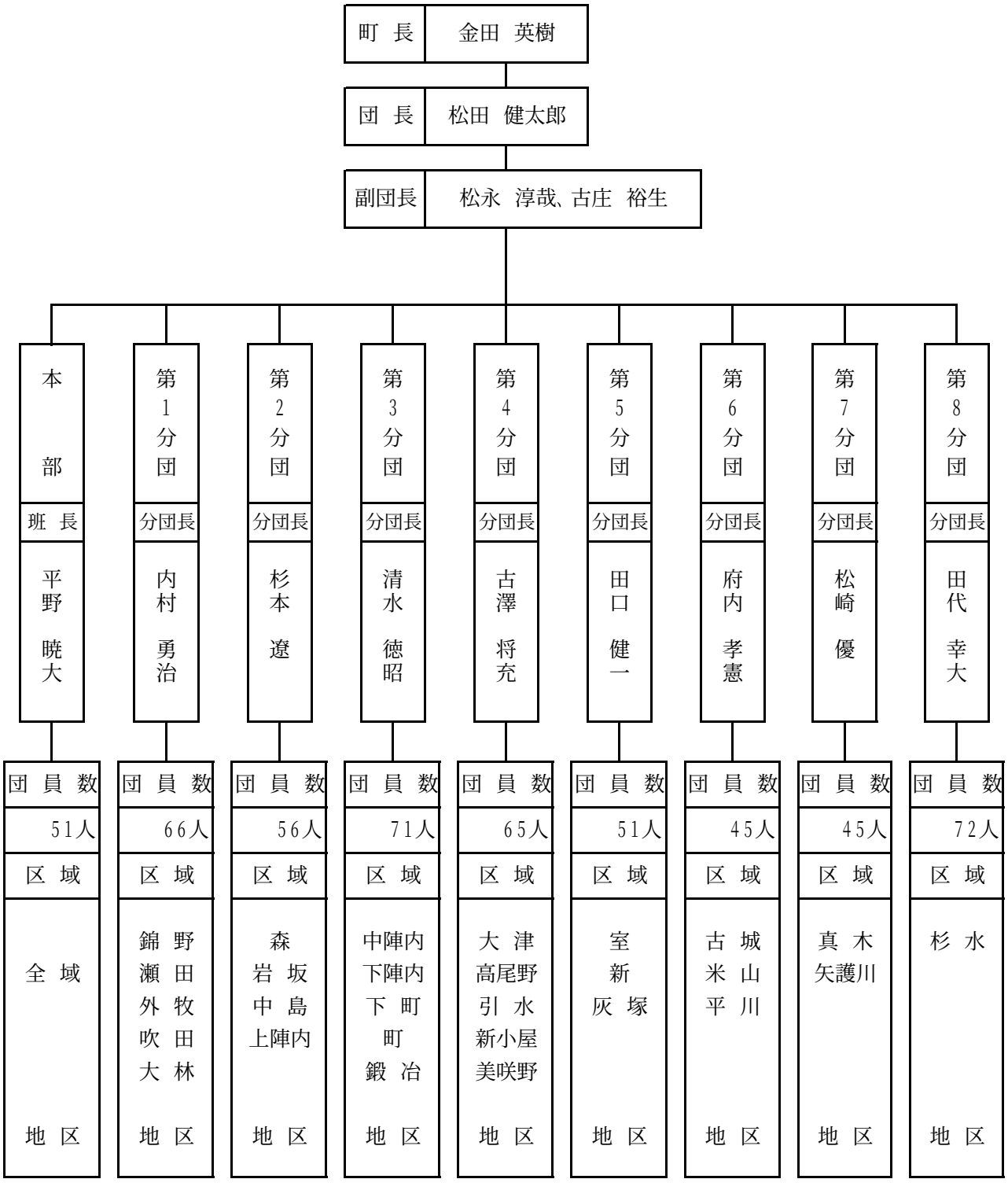
団員平均年齢
36.1　歳

大津町消防団組織図

条例定数　　550人

現員数　　522人

うち女性団員数　16人



大津町 消防団

◎在職年数別団員数

令和7年4月1日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	522	1	2	8	8	16	61	426
1年未満	56							56
1～5	121		1				19	101
6～10	105				2	3	12	88
11～15	75			1		3	16	55
16～20	74		1	3	4	4	7	55
21～25	61	1		3	2	5	7	43
26～30	28			1		1		26
31年以上	2							2

◎年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	522	1	2	8	8	16	61	426
20歳以下	1							1
21～25	49						2	47
26～30	58				1	1	7	49
31～35	68					4	8	56
36～40	107			1	2	3	20	81
41～45	106	1		4	3	6	19	73
46～50	85		2	3	2	2	4	72
51歳以上	48						1	47

◎消防車両保有状況

	本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団
消防ポンプ自動車									
小型ポンプ積載車	1	6	4	5	6	3	4	5	6
可搬動力ポンプ									
その他の車両	1								
計	2	6	4	5	6	3	4	5	6

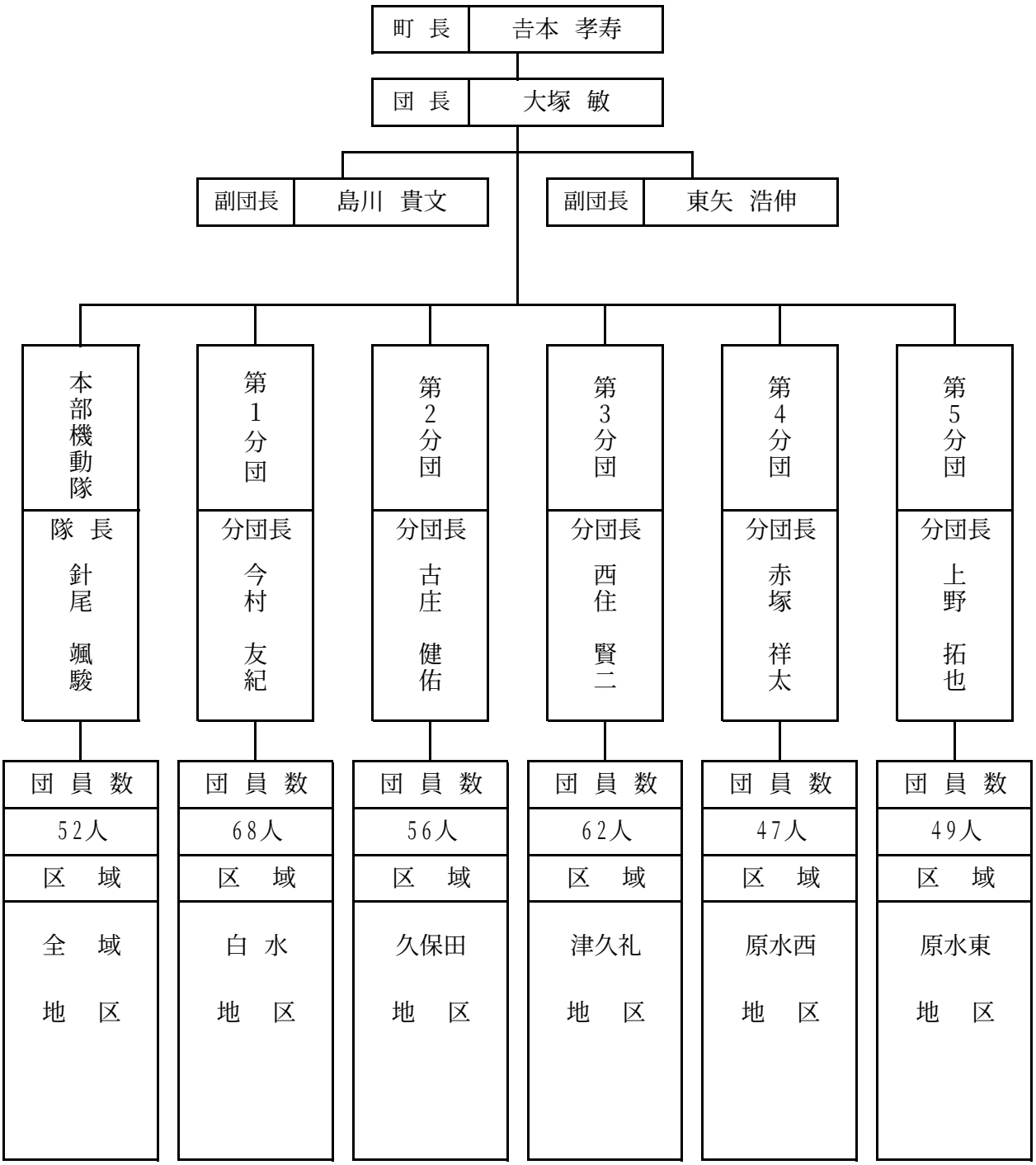
団員平均年齢
39　歳

菊陽町消防団組織図

条例定数　　460人

現員数　　334人

うち女性団員数　　19人



菊陽町 消防団

◎在職年数別団員数　　令和7年4月1日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	334	1	2	5	5	26	52	243
1年未満	11							11
1～5	90					8	18	64
6～10	63				3	7	15	38
11～15	75			5	1	5	8	56
16～20	45				1	4	7	33
21～25	31		1			1	3	26
26～30	14	1	1			1	1	10
31年以上	5							5

◎年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	334	1	2	5	5	26	56	239
20歳以下	14							14
21～25	35					1	4	30
26～30	55					7	11	37
31～35	52			2	1	5	10	34
36～40	65			2	3	6	13	41
41～45	62			1		4	9	48
46～50	37	1	2		1	3	4	26
51歳以上	14						5	9

◎消防車両保有状況

	本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団
消防ポンプ自動車						
小型ポンプ積載車	1	6	5	5	4	5
可搬動力ポンプ	1	6	5	5	4	5
その他の車両	1					
計	3	12	10	10	8	10

団員平均年齢
36.6 歳

団員の年報酬及び手当て

（１）菊池市　　令和７年４月１日現在

階　級	金 額（円）	手　当	金　額（円）
団　長	160,000	消防団本部運営委託料	300,000
副　団　長（方面隊長）	130,000	分団運営委託料	分団当たり　130,000
副　団　長（方面副隊長）	91,000	班運営委託料	班当たり　30,000
分　団　長	69,000	ラッパ隊運営委託料	1,056,000
副分団長	45,500	出動手当	2,200円(出動が24時間以上の長時間継続する場合を除き、１回の災害等につき)
部　長	39,000	出動報酬	1回につき（1人1日当たり）2,000～8,000（上限）
班　長	37,000		
団　員	36,500		

（２）合志市　　令和7年4月1日現在

階　級	金 額（円）	手　当	金　額（円）
団　長	130,000	団運営費	１分団当たり　100,000 １人当たり　8,800 （機能別団員）　4,400
副　団　長	91,000	積載車管理費	１台当たり　125,600
分　団　長	69,000	出動手当	１出動につき（1人当たり）2,200
副分団長	45,500	出動報酬	1回につき（1人1日当たり）2,000～8,000（上限）
部　長	39,000		
班　長	37,000		
団　員	36,500		
機能別消防団員	20,000		

（３）大津町　　令和7年4月1日現在

階　級	金額（円）	手　当	金　額（円）
団　長	130,000	消防団運営交付金	１分団当たり　110,000
副　団　長	91,000		１班当たり　148,000
分　団　長	69,000		積載車 １台当たり　28,000
副　分　団　長	45,500		小型ポンプ １台当たり　10,000
部　長	39,000	出　動　報　酬	１日当たり 2,000～8,000
班　長	37,000	出動等費用弁償	１日当り　2,200
団　員	36,500		

（４）菊陽町　　令和7年4月1日現在

階　級	金額（円）	手　当	金　額（円）
団　長	130,000	積載車管理補助金	各班当り　30,000
副　団　長	91,000	積載車修理補助金	各班当り　10,000
分　団　長	69,000	ポンプ修理補助金	各班当り　10,000
副　分　団　長	45,500	出動等費用弁償	１日当り　2,200
部　長	39,000	消防団活動助成金	１人当り　9,000
班　長	37,000	出　動　報　酬	１日当り 2,000～8,000
団　員	36,500		

― FIRE REPORT ２０２４ ―
（令和７年刊行）

編　集　菊池広域連合消防本部総務課
発　行　菊池広域連合消防本部
〒869-1102
熊本県菊池郡菊陽町大字原水７番地１
TEL　096-232-9331